

消 防 年 報

平成 3 0 年版



愛 媛 県

東 温 市 消 防 本 部

は し が き

1. この年報は、東温市消防本部の現勢と平成30年中の消防諸般の状況を広く一般に紹介するとともに、今後の消防行政の運営に資するため、編さんしたものです。
2. 本書の記載内容中、予算に関するものは会計年度、火災・救急等については暦年、その他の表については、平成31年4月1日をもって収録しました。

令和元年10月

東温市消防本部

東 温 市 消 防 本 部

消 防 五 訓

- 一、私たちは、使命を自覚し、心技体の練成に努めます。
- 一、私たちは、敏速的確且つ積極果敢に行動します。
- 一、私たちは、一致協力して職務に専念します。
- 一、私たちは、厳正なる規律の下に安全にして確実に行動します。
- 一、私たちは、奉仕の心を持って地域住民に尽くします。

昭和63年4月20日制定

毎 月 1 日 は 防 火 の 日

目 次

消防本部の構成

1	東温市消防本部の沿革	1
2	東温市の位置並びに現況	11
3	東温市消防本部所在地	12

総務編

1	東温市消防本部、消防署消防機構	15
2	各係の事務分掌	16
3	歴代消防長	18
4	歴代消防署長	18
5	消防職員階級別人員数	18
6	消防職員年齢調べ	18
7	消防職員勤続年数調べ	19
8	消防職員研修状況	19
9	消防職員の特種技能資格者	20
10	会 計	21
11	消防職員諸手当支給基準	22
12	消防力の整備指針	22

予防編

1	防火対象物一覧表	23
2	防火対象物別立入検査状況	24
3	消防用設備等設置一覧表	25
4	中高層建築物用途別一覧表(3階以上)	26
5	防火対象物点検報告実施状況	27
6	消防用設備等点検報告実施状況	28
7	用途別建築物同意事務処理状況	29
8	建築同意等処理状況	30
9	火災予防条例に基づく各種届出状況	30

10	各種届出事務処理状況	31
11	条例・消防活動阻害物質等届出状況	31
12	管内危険物施設一覧表	32
13	危険物関係各種事務処理状況	32
14	火薬関係事務処理状況	32
15	消防手数料徴収額調べ	33
16	防火クラブ結成状況	33
17	消火訓練等実施状況	34

警 防 編

1	現有消防車両一覧表	35
2	消防用器材一覧表(主なもの)	36
3	消防水利状況	37
4	平成30年種別、回線別災害等通報件数	37
5	管内主要道路	38
6	消防通信系統図	40
7	平成30年警報・注意報発令状況	41

火災の統計

1	火災概要	43
2	平成30年火災一覧表	44
3	原因別火災発生状況	44
4	月別火災種別概要	45
5	覚知別出火件数	45
6	初期消火器具使用状況	45
7	過去3年間の火災概要	46
8	消防隊の出場から放水開始までの所要時間	46
9	時間別出火件数及び損害額	47
10	過去10年間の火災発生件数及び損害額の推移	48

11	過去10年間の火災種別出火件数	48
12	過去10年間の月別出火件数	49
13	過去10年間の四季別出火件数	49
14	過去10年間の原因別火災発生状況	50

救急の統計

1	救急概要	51
2	事故別出場状況	53
3	傷病程度別搬送状況	54
4	搬送者年齢別状況	54
5	覚知別出場状況	55
6	曜日別出場状況	55
7	時間別出場状況	56
8	医療機関別搬送人員状況	57
9	救急隊員の行った処置	58
10	病院収容所要時間	59
11	過去10年間の救急出場及び搬送人員	59
12	年別事故種別救急出場状況	59
13	応急手当普及実施状況	60

救助の統計

1	救助概要	61
2	救助活動状況	62
3	事故別、症状別内訳	63
4	月別救助出場状況	63
5	発生場所別出場状況	64
6	校區別救助出場件数	64
7	道路別出場状況	65
8	過去8年間の救助状況	65
9	各種救助訓練状況	66

消 防 団 編

1	消防団の組織	67
2	歴代消防団長	67
3	消防団消防ポンプ自動車等現有数	67
4	消防団員在籍年数調べ	68
5	消防団出動状況(延人数)	68
6	消防団員の報酬及び諸手当	68

消防本部の構成

- 1 東温市消防本部の沿革・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 東温市の位置並びに現状・・・・・・・・・・・・ 11
 - (1) 位置・地勢等
 - (2) 管内の面積・世帯数・人口
 - (3) 市役所の所在地
- 3 東温市消防本部所在地・・・・・・・・・・・・ 12
 - (1) 消防庁舎
 - (2) 東温市消防本部位置図
 - (3) 消防機関配置管内図

1 東温市消防本部の沿革

昭和51年

- 10. 26 常備消防本部及び消防署を置く政令指定申請
構成団体（重信町・川内町）

昭和52年

- 2. 1 常備消防準備室を設置
- 3. 29 重信町、川内町議会において常備消防設立決議
- 4. 8 自治省告示第73号政令指定
- 4. 14 東温消防等事務組合設置許可
- 12. 1 愛媛県共済農業協同組合連合会から救急自動車2B型寄付採納

昭和53年

- 2. 1 消防吏員合格者26名を組合職員に任命 計31名となる
- 3. 1 消防ポンプ自動車A-2型2台購入
- 3. 23 消防専用超短波無線電話装置完成
- 3. 31 消防庁舎完成
- 4. 1 東温消防本部・東温消防署業務開始

昭和54年

- 3. 30 川内町有線放送電話緊急放送装置設置
- 11. 27 水槽付消防ポンプ自動車購入（水1,500ℓ積載）
- 12. 4 救助工作車購入（普通車）

昭和55年

- 3. 15 テレホンサービス4回線増設

昭和56年

- 10. 1 防火基準適合表示公表制度（適マーク）発足
- 10. 19 東温防火管理者連絡協議会結成

昭和57年

- 5. 1 重信町防災行政無線放送遠隔制御装置設置
- 7. 20 救急の日（9月9日）及び救急医療週間制定
- 9. 1 愛媛県防災行政無線電話装置設置
- 9. 23 川内グリーンタウン婦人防火クラブ結成

昭和58年

8. 12 日本防火協会から小型可搬ポンプを川内グリーンタウン婦人防火クラブに寄付採納

昭和59年

3. 9 昭和58年度消防庁長官表彰（竿頭綬）受賞
4. 1 消防吏員4名採用 計31名となる
（川内町より派遣解除者2名及び欠員2名の補充）

昭和60年

12. 24 愛媛県共済農業協同組合連合会から救急自動車2B型寄付採納

昭和61年

4. 1 職員定数36名に改正施行する
4. 1 消防吏員5名採用 計35名となる

昭和62年

2. 24 重信町内少年消防クラブ結成
3. 10 重信町内幼年消防クラブ結成
4. 1 東温消防少年婦人防火委員会発足
5. 30 川内町内少年幼年消防クラブ結成
9. 8 日本損害保険協会から消防ポンプ自動車A-1型寄付採納
10. 29 日本自動車工業会から救急自動車2B型寄付採納
11. 9 「119番の日」に設定
11. 16 はしご付消防ポンプ自動車購入（15m級バスケット付）



昭和63年

- 4. 20 組合消防発足10周年記念式典挙行
- 4. 20 毎月1日を「防火の日」と制定
- 4. 20 東温消防本部消防五訓制定
- 10. 30 田窪婦人防火クラブ結成
- 12. 1 119ちゃんミニ防火消防車完成

平成元年

- 4. 1 消防緊急通信指令装置 I 型、消防緊急情報システム運用開始
- 8. 1 大字区毎巡回救急教室開催
- 11. 30 消防吏員1名退職（県消防学校教官へ）
- 12. 1 全幼年消防クラブ防火風船とばし実施

平成2年

- 4. 1 消防吏員2名採用（欠員2名の補充）
- 5. 22 指令車購入

平成3年

- 2. 10 愛媛県中予地区広域消防訓練を重信川河川敷にて実施

平成4年

- 3. 18 救助工作車購入
- 4. 1 職員定数を40名に改正施行する
- 4. 1 消防吏員1名採用（欠員1名の補充）
- 10. 22 愛媛県共済農業協同組合連合会から救急自動車2B型寄付採納

平成5年

- 4. 1 消防吏員3名採用 計38名となる

平成6年

- 3. 31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用 計39名となる
- 5. 27 高齢者を対象にした防災教室シルバーセキュリティー・スクールを実施
- 11. 16 四国縦貫道松山自動車道、西条 I C - 川内 I C 開通

平成7年

- 3. 3 小型ポンプ付水槽車購入（水5,000ℓ積載）
- 4. 1 消防吏員1名採用 計40名となる
- 9. 1 気象観測装置更新
- 9. 5 緊急消防援助隊（救急部隊）に登録する
- 12. 8 水槽付ポンプ自動車購入（水1,500ℓ積載）



平成8年

- 3. 21 高速道トンネル無線、相之谷局新設
- 8. 6 第1回上級救命講習開催（18名）

平成9年

- 2. 26 四国縦貫道松山自動車道、川内 I C - 伊予 I C 開通
- 3. 5 日本損害保険協会から高規格救急自動車寄付採納
- 3. 12 無線移動局全国波3波実装
- 4. 1 職員定数を44名に改正施行する



平成10年

- 3. 31 消防吏員1名勇退、1名退職（県消防学校教官へ）
- 4. 1 消防吏員4名採用、計42名となる
- 4. 1 川内町防災行政無線放送遠隔制御装置設置
- 4. 20 組合消防発足20周年記念式典挙行政
- 4. 20 東温消防マスコットキャラクター「とびまる」を制定
- 11. 22 20周年記念総合防災訓練を重信川河川敷にて実施



東温市消防マスコットキャラクター “とびまる”

平成11年

- 4. 1 消防吏員2名採用 計44名となる

平成12年

- 1. 2 日本損害保険協会から消防ポンプ自動車寄付採納
- 9. 26 防火広報車購入



平成13年

- 4. 1 消防吏員1名採用（欠員1名の補充）

平成14年

- 12. 17 救急自動車更新（高規格救急車購入）



平成15年

- 3. 31 消防吏員2名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用（欠員2名の補充）

平成16年

- 2. 27 指令車購入
- 3. 31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用（欠員2名の補充）
- 9. 2 東温消防等事務組合解散する
- 9. 21 東温市発足に伴い東温市消防本部・東温市消防署へ移行



平成17年

- 3. 31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 消防吏員1名採用（欠員1名の補充）

平成18年

- 2. 10 消防庁舎及び防災センター新築工事開始（工期 平成19年6月30日）
- 3. 31 消防吏員2名勇退
- 4. 1 消防吏員1名派遣（県消防防災航空隊）、1名採用(欠員1名の補充)
- 9. 1 消防吏員1名採用（欠員1名の補充）
- 11. 14 救助工作車更新（Ⅱ型）
- 11. 28 消防庁舎完成（第1期工事） 定礎式
- 12. 11 新消防庁舎で消防業務開始



平成19年

- 4. 1 緊急消防援助隊（救助部隊）に登録
- 4. 1 消防本部・消防署の組織改革により課制となる
- 6. 30 消防庁舎及び防災センター完成

平成20年

- 3. 31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 職員定数を46名に改正施行する
- 4. 1 消防吏員3名採用、計46名となる
- 4. 1 消防吏員1名派遣（愛媛県消防学校）
- 9. 1 愛媛県総合防災訓練を重信川河川敷にて実施
- 11. 1 消防祭2008を実施

平成21年

- 3. 31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 職員定数を48名に改正施行する
- 4. 1 消防吏員4名採用、計48名となる
- 12. 10 救急自動車更新（高規格救急車購入）



平成22年

- 3. 15 水槽付ポンプ自動車更新（水2,000ℓ積載）
- 3. 31 消防吏員2名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用（欠員2名の補充）
- 11. 1 婦人防火クラブの改組により東温市婦人防火クラブ発足



平成23年

- 3. 14 東日本大震災に緊急消防援助隊として救急隊4名を派遣
- 3. 31 消防吏員3名勇退
- 4. 1 消防吏員1名派遣（県消防防災航空隊）
- 4. 1 職員定数を50名に改正施行する
- 4. 1 消防吏員4名採用 計50名となる

平成24年

- 3. 31 消防吏員2名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用
- 9. 14 消防救急デジタル無線共通波整備工事開始

平成25年

- 3. 31 消防吏員2名勇退、1名退職
- 4. 1 消防吏員3名採用

平成26年

- 3. 1 はしご自動車更新（25m級）
- 3. 31 消防吏員2名勇退、2名退職
- 4. 1 消防救急デジタル無線共通波運用開始
- 4. 1 消防吏員3名採用
- 8. 21 8月21日から8月30日の期間、広島市土砂災害に緊急消防援助隊計3隊、15名を派遣



平成27年

- 1. 13 全国共済農業協同組合連合会から高規格救急自動車寄付採納
- 3. 16 小型動力ポンプ積載車更新
- 3. 31 消防吏員1名勇退、3名退職
- 4. 1 組織再編により課の名称変更及び係を新設
- 4. 1 消防吏員2名採用
- 6. 17 予防車更新（プリウス）



平成28年

- 1. 15 指揮車更新
- 3. 31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用
- 11. 17 救急振興財団から救急普及啓発広報車寄付採納
- 12. 1 消防ポンプ自動車更新



平成29年

- 2. 1 愛媛県ドクターヘリ運航開始
- 3. 31 消防吏員2名勇退、1名退職
- 4. 1 消防吏員3名採用
- 4. 1 消防吏員1名派遣（県消防防災航空隊）
- 7. 1 救急ワークステーション事業試行運用開始

平成30年

- 2. 28 高規格救急車2台更新
- 3. 31 消防吏員1名退職
- 4. 1 消防吏員3名採用



平成31年

- 3. 31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 職員定数を52名に改正施行する
- 4. 1 消防吏員3名採用、計52名となる
- 4. 1 愛媛大学医学部附属病院と救急ワークステーション事業運用開始

2 東温市の位置並びに現況

(1) 位置・地勢等

東温市は、愛媛県の中央部にある道後平野の東部に位置し、東に西日本最高峰の石鎚山を眺め、南には皿ヶ嶺連峰県立自然公園の美しい山並みを見、北は高縄山系より瀬戸内海を臨み、西は道後平野の穀倉地帯を経て県都松山市に通じる東西19.0km、南北21.5kmの交通至便な都市近郊田園都市です。

温暖な気候で豊かな土地に恵まれ、かつては農林業を主産業とした純農村地帯でしたが国道11号線をはじめ主要一般県道及び伊予鉄道横河原線が走り、さらには四国縦貫自動車道(松山自動車道)川内インターチェンジが設置されるなど交通網の整備により、近年は、県都松山市のベッドタウンとして住宅化や流通、製造業等の企業進出が進んでいます。

また、昭和48年に愛媛大学医学部・同付属病院が開設され、教育施設が整備されたほか医療・福祉施設も数多く設置され、平成16年9月21日の合併(旧重信町・旧川内町)により新たに誕生した東温市は健康福祉と教育文化のかおり高いまちとして発展を続けています。

(2) 管内の面積・世帯数・人口

平成31年4月1日(住基)

面積 (k m ²)	211.30	
世帯数	15,012	
人口 (人)	33,494	
1 k m ² 当たり	世帯数	71.1
	人口	158.5

(3) 市役所の所在地

名称	所在地
東温市役所	東温市見奈良530番地1

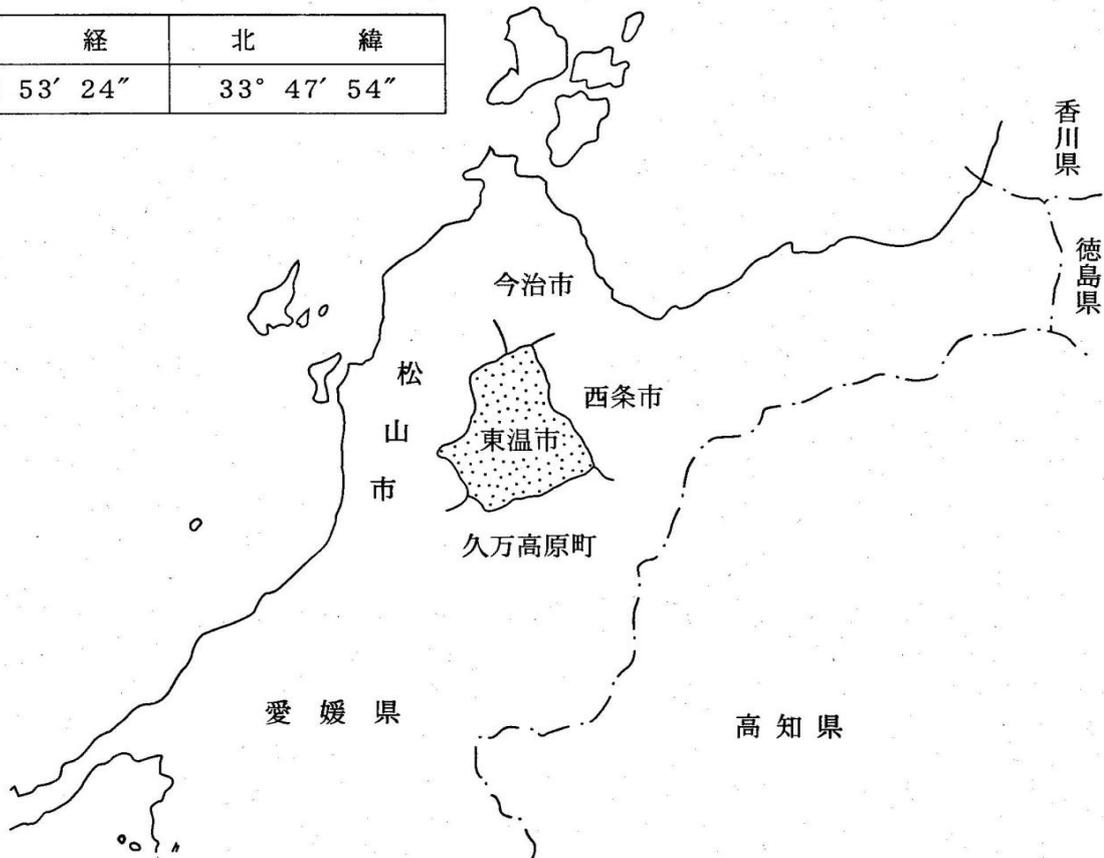
3 東温市消防本部所在地

(1) 消防庁舎

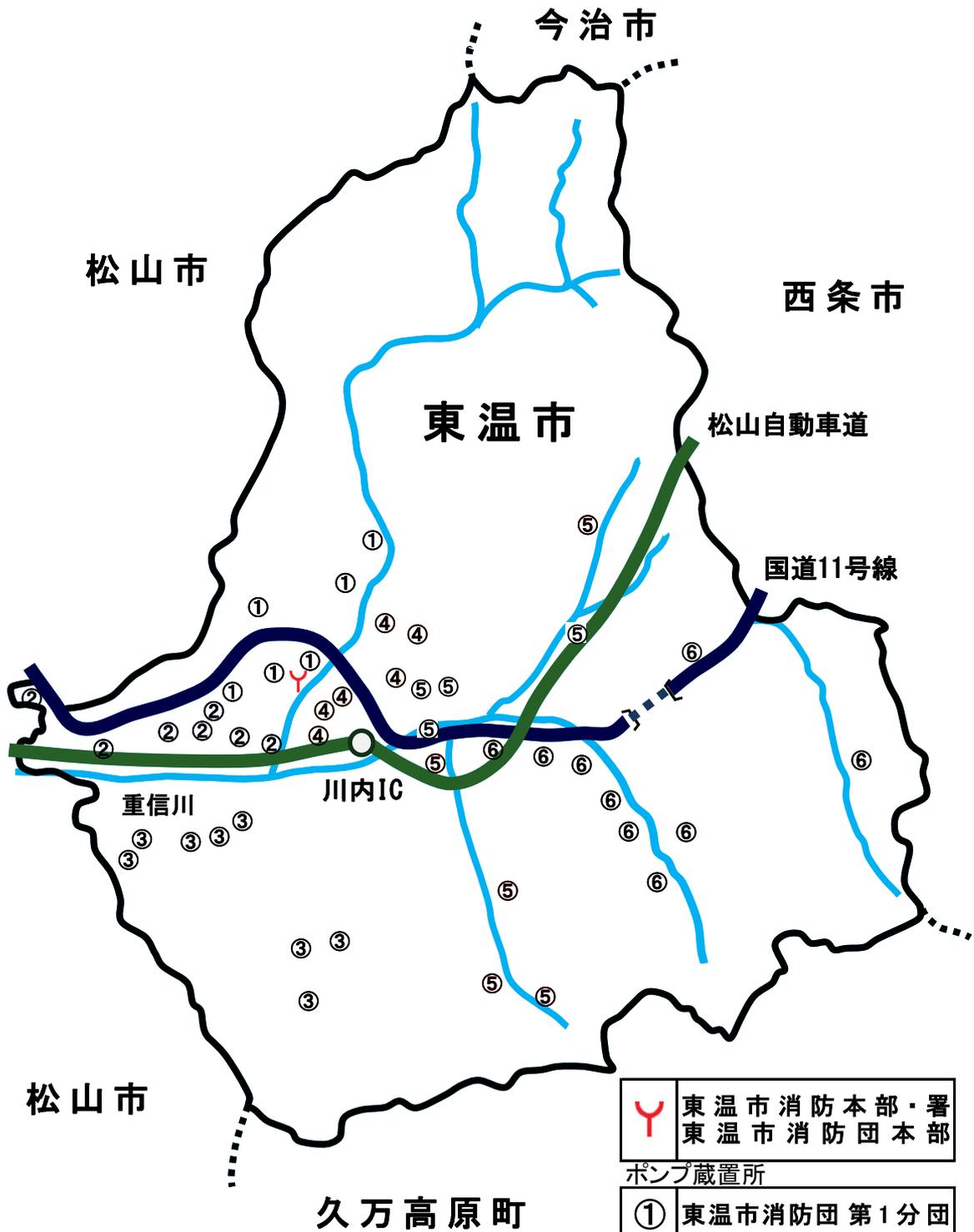
名称	所在地		管轄区域
東温市消防本部 東温市消防署	東温市横河原 1376 番地		東温市
	建築構造	延面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)
	消防庁舎 鉄筋コンクリート造 3階 一部鉄骨造 6階建	2,325.22	3,245.24
	防災センター 鉄筋コンクリート造平屋建	219.63	

(2) 東温市消防本部位置図

東 経	北 緯
132° 53' 24"	33° 47' 54"



(3) 消防機関配置管内図



Y	東温市消防本部・署 東温市消防団本部
---	-----------------------

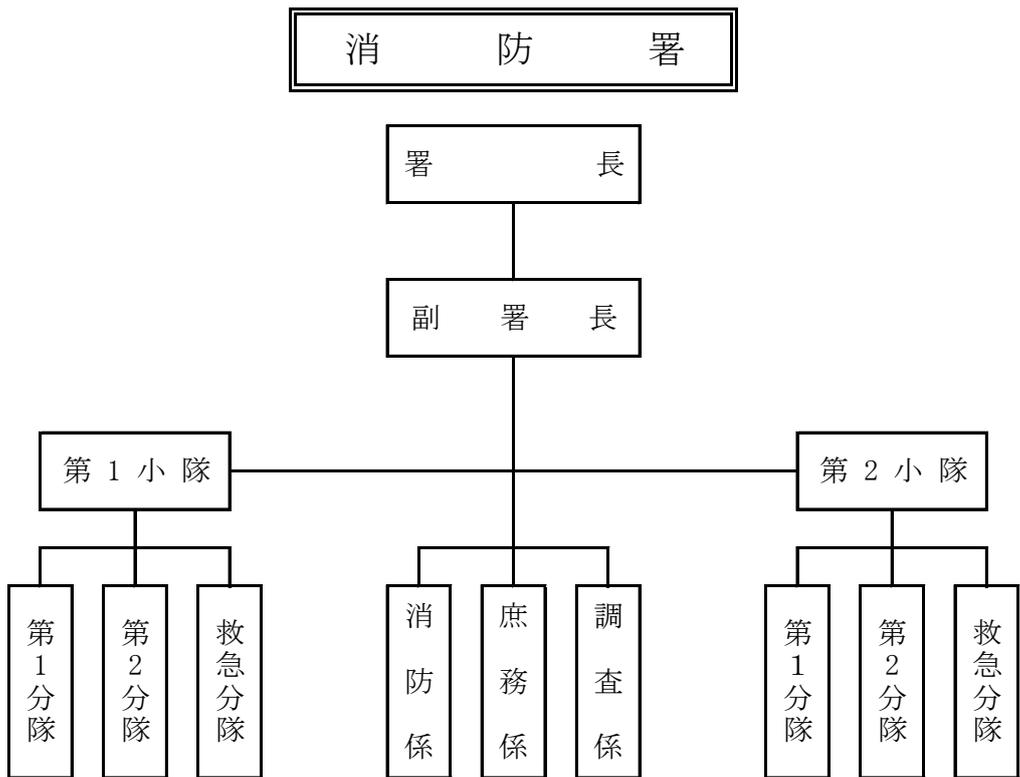
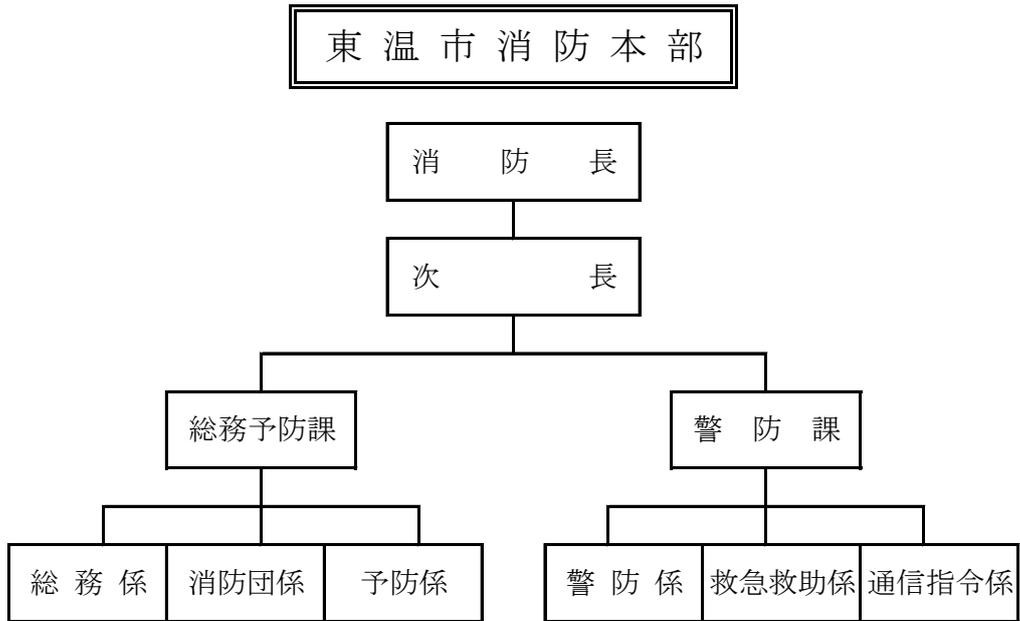
ポンプ蔵置所

①	東温市消防団 第1分団
②	〃 第2分団
③	〃 第3分団
④	〃 第4分団
⑤	〃 第5分団
⑥	〃 第6分団

総務編

1	東温市消防本部、消防署消防機構	15
2	各係の事務分掌	16
3	歴代消防長	18
4	歴代消防署長	18
5	消防職員階級別人員数	18
6	消防職員年齢調べ	18
7	消防職員勤続年数調べ	19
8	消防職員研修状況	19
9	消防職員の特異技能資格者	20
10	会計	21
	(1) 東温市一般会計歳出予算額調べ	
	(2) 消防費歳出予算額調べ	
11	消防職員諸手当支給基準	22
12	消防力の整備指針	22

1 東温市消防本部、消防署消防機構



2 各係の事務分掌

消 防 本 部

総務予防課

総務係

- (1) 消防行政の企画調整に関する事。
- (2) 職員の給与、手当、その他給貸与品に関する事。
- (3) 予算の編成及び執行並びに財務一般に関する事。
- (4) 公印の管守に関する事。
- (5) 文書の収発及び保存に関する事。
- (6) 消防財産の維持管理に関する事。
- (7) 条例、規則等に関する事。
- (8) 職員の福利厚生及び研修に関する事。
- (9) 職員の人事管理、服務規律に関する事。
- (10) 職員の公務災害補償に関する事。
- (11) 表彰に関する事。
- (12) 消防職員委員会に関する事。
- (13) 消防年報に関する事。
- (14) 前各号に掲げるもののほか、他の課に属さない事。

消防団係

- (1) 消防団員の任免、服務、表彰その他身分に関する事。
- (2) 消防団員の報酬等に関する事。
- (3) 消防団員の被服等に関する事。
- (4) 消防団員の諸行事に関する事。
- (5) 消防団員の災害補償及び退職報償金に関する事。
- (6) 消防協会に関する事。
- (7) 消防団施設の維持管理に関する事。
- (8) 消防団車両及び消防団装備資機材の維持管理に関する事。
- (9) 前各号に掲げるもののほか、消防団事務に関する事。

予防係

- (1) 火災予防の普及啓発及び相談に関する事。
- (2) 防火対象物の査察、指導及び検査に関する事。
- (3) 危険物施設等の許認可、査察及び指導に関する事。
- (4) 液化石油ガス及び高圧ガスに関する事。
- (5) 防火対象物の使用開始届出等、火を使用する設備等の設置の届出、指定数量未満の危険
- (6) 消防設備等の審査及び検査に関する事。
- (7) 建築確認等の同意に関する事。
- (8) 防火管理者の資格講習及び指導に関する事。
- (9) 火薬類の取扱業務に関する事。
- (10) 消防広報に関する事。
- (11) 予防統計に関する事。
- (12) 前各号に掲げるもののほか、予防事務に関する事。

警 防 課

警防係

- (1) 消防計画及び警防計画に関する事。
- (2) 火災警報の発令に関する事。
- (3) 開発行為等に対する消防水利の同意・協議に関する事。
- (4) 消防用車両及び装備資機材の維持管理に関する事。
- (5) 消防技術の研究及び指導・訓練に関する事。
- (6) 消防情報の収集・分析に関する事。
- (7) 消防活動に支障を及ぼす行為の届出に関する事。
- (8) 水火災、地震等の警戒防御に関する事。

- (9) 消防統計に関する事。
- (10) 消防職員及び消防団員の警防活動に関する事。
- (11) 消防水利の整備及び管理に関する事。
- (12) 消防訓練の計画立案に関する事。
- (13) 前各号に掲げるもののほか、警防事務に関する事。

救急救助係

- (1) 救急救助に関する事。
- (2) 医療機関との連絡調整に関する事。
- (3) 救急救助技術の普及、啓発及び指導に関する事。
- (4) メディカルコントロール体制に関する事。
- (5) 救急救助統計に関する事。
- (6) 緊急消防援助隊に関する事。
- (7) 消防防災ヘリに関する事。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、救急救助事務に関する事。

通信指令係

- (1) 消防通信の運用統制に関する事。
- (2) 通信施設の統括管理に関する事。
- (3) 消防救急業務の指令及び誘導に関する事。
- (4) 消防情報及び気象情報の集発に関する事。
- (5) 消防通信に係る調査及び研究に関する事。
- (6) 消防情報通信システムの整備及び維持管理に関する事。
- (7) 無線通信の統轄に関する事。
- (8) 災害広報に関する事。
- (9) 前各号に掲げるもののほか、通信指令事務に関する事。

消 防 署

(共通事項)

- (1) 火災予防及び水、火災その他災害の警戒防禦に関する事。
- (2) 救急・救助業務に関する事。
- (3) 消防隊の編成に関する事。
- (4) 通信指令業務に関する事。
- (5) 防火対象物の査察に関する事。
- (6) 各種訓練の受付及び指導に関する事。
- (7) 消防地理水利の調査に関する事。
- (8) その他消防の第一線の事務及び活動に関する事

消防係

- (1) 消防計画、警防計画に関する事。
- (2) 火災予防活動の実施に関する事。
- (3) 消防団の教育訓練の実施に関する事。
- (4) 消防署員の教育訓練に関する事。
- (5) 消防協力団体の指導育成に関する事。
- (6) その他警防行事に関する事。

調査係

- (1) 火災の原因、損害、その他災害の調査報告に関する事。
- (2) り災証明に関する事。

庶務係

- (1) 署員の勤務に関する事。
- (2) 署に属する文書の収発、保存に関する事。
- (3) 施設の維持管理に関する事。
- (4) 機関員の教養訓練に関する事。

3 歴代消防長

区分	氏名	就任年月日	退任年月日	備考
組合	東村 旭	昭和 53 年 4 月 1 日	昭和 60 年 3 月 31 日	組合長兼務
組合	大西 惠	昭和 60 年 4 月 1 日	平成 元年 12 月 31 日	
組合	田村 久雄	平成 2 年 1 月 1 日	平成 6 年 3 月 31 日	
組合	宇和川 直人	平成 6 年 4 月 1 日	平成 10 年 3 月 31 日	
組合	長曾我部 立男	平成 10 年 4 月 1 日	平成 15 年 3 月 31 日	
組合	白石 慎三	平成 15 年 4 月 1 日	平成 16 年 9 月 20 日	
単独	白石 慎三	平成 16 年 9 月 21 日	平成 18 年 3 月 31 日	
単独	露口 憲三	平成 18 年 4 月 1 日	平成 21 年 3 月 31 日	
単独	池川 義晴	平成 21 年 4 月 1 日	平成 23 年 3 月 31 日	
単独	丹生谷 美雄	平成 23 年 4 月 1 日	平成 24 年 3 月 31 日	
単独	大北 榮二	平成 24 年 4 月 1 日	平成 27 年 3 月 31 日	
単独	堀内 晃	平成 27 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日	
単独	高須賀 広一	平成 30 年 4 月 1 日	現在に至る	

4 歴代消防署長

区分	氏名	就任年月日	退任年月日	備考
組合	渡部 博明	昭和 53 年 4 月 1 日	昭和 60 年 3 月 31 日	本部次長兼務
組合	田村 久雄	昭和 60 年 4 月 1 日	昭和 63 年 3 月 31 日	
組合	大西 惠	昭和 63 年 4 月 1 日	平成 元年 12 月 31 日	消防長兼務
組合	田村 久雄	平成 2 年 1 月 1 日	平成 6 年 3 月 31 日	消防長兼務
組合	宇和川 直人	平成 6 年 4 月 1 日	平成 10 年 3 月 31 日	消防長兼務
組合	江戸 秀行	平成 10 年 4 月 1 日	平成 11 年 3 月 31 日	
組合	白石 慎三	平成 11 年 4 月 1 日	平成 15 年 3 月 31 日	
組合	野中 朗	平成 15 年 4 月 1 日	平成 16 年 9 月 20 日	
単独	野中 朗	平成 16 年 9 月 21 日	平成 17 年 3 月 31 日	
単独	宮本 利則	平成 17 年 4 月 1 日	平成 20 年 3 月 31 日	
単独	丹生谷 美雄	平成 20 年 4 月 1 日	平成 21 年 3 月 31 日	本部次長兼務
単独	丹生谷 悟	平成 21 年 4 月 1 日	平成 22 年 3 月 31 日	
単独	渡部 豊	平成 22 年 4 月 1 日	平成 23 年 3 月 31 日	
単独	菅原 保	平成 23 年 4 月 1 日	平成 26 年 3 月 31 日	
単独	野中 環	平成 26 年 4 月 1 日	平成 29 年 3 月 31 日	本部次長兼務
単独	佐伯 敏則	平成 29 年 4 月 1 日	平成 31 年 3 月 31 日	本部次長兼務
単独	大北 俊明	平成 31 年 4 月 1 日	現在に至る	

5 消防職員階級別人員数

区分	司令長	司令	司令補	士長	副士長	士	職員	その他	計
定員	52								52
実員	1	8	6	16	7	13	1	(2)	52(2)

6 消防職員年齢調べ

年齢別	消防吏員							職員	その他
	合計	司令長	司令	司令補	士長	副士長	士		
職員数	52	1	8	6	16	7	13	1	(2)
20才未満	1						1		
20才～25才	13					2	11		
26才～30才	11				5	5	1		
31才～35才	8				8				
36才～40才	1				1				
41才～45才	5			3	2				
46才～50才	4		1	3					
51才～55才	5		5						
56才～60才	3	1	2						
平均年齢	39.9	59.0	52.9	44.5	32.9	27.0	23.1		

7 消防職員勤続年数調べ

年数別	区分	消 防 吏 員						職員	その他
		合 計	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長		
2 年 未 満		6						6	
2 年 以 上		4						4	
4 年 以 上		5					2	3	
6 年 以 上		4					4		
8 年 以 上		3				2	1		
10 年 以 上		9				9			
15 年 以 上		4				4			
20 年 以 上		4			3	1			
25 年 以 上		13	1	8	3			1	
計		52	1	8	6	16	7	13	(2)

8 消防職員研修状況

区分	階級	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	士	計
消防大学校	新任消防長・学校長科	1						1
	幹 部 科		2					2
	警 防 科			1				1
	予 防 科			2				2
	火 災 調 査 科		2	1				3
	救 助 科		1					1
	火 災 調 査 講 習 会		1					1
	NBC 高度救助コース		1					1
	緊急消防援助隊教育科NBCコース		1	1				2
愛媛県消防学校	初 任 科		8	6	16	7	10	47
	救 急 科		8	6	16	7	3	40
	初 級 幹 部 科		4					4
	警 防 科		6	1	6			13
	救 助 科		8	4	8		1	21
	予 防 査 察 科		3	2	6			11
	火 災 調 査 科		1	1	7	2		11
	機 関 員 運 転 講 習			2	6			8
	大 規 模 災 害 対 策 講 習			2	3			5
香川県消防学校 特殊災害科				1	1			2
救 急 救 命 士 養 成 研 修			2	2	5			9
指 導 救 命 士 養 成 研 修				2	2			4
山 岳 遭 難 救 助 研 修				1				1
市 町 村 ア カ デ ミ ー			1	2				3
国 際 文 化 研 修					1			1
外部派遣研修（広島市消防局）					1	1		2

※ 愛媛県消防学校の救急科については、救急Ⅰ・Ⅱ課程、標準課程を含む。

9 消防職員の特殊技能資格者

資格	階級	司令長	司令	司令補	士長	副士長	士	計
運転免許	普通第1種	1	8	6	16	7	13	51
	準中型(5t限定含む)					7	10	17
	中型(8t限定含む)	1	7	6	13		1	28
	大型第1種		4	6	16	7	4	37
	大型第2種		3					3
	大型特殊		2					2
	けん引		2					2
	自動2輪		3	2	10	4	4	23
危険物取扱者	乙種1類				1	1		2
	乙種2類				1	1		2
	乙種3類				1	1		2
	乙種4類		4		1	1	1	7
	乙種5類				1	1		2
	乙種6類				1	1		2
	丙種			1				1
消防設備士(乙種1類)		1					1	
消防設備第1種点検資格者				1			1	
消防設備第2種点検資格者				1			1	
可搬ポンプ整備資格者				1			1	
ガス溶接		5	4	5			14	
アーク溶接						1	1	
アマチュア無線		6				1	7	
小型移動式クレーン		5	3	13	2	2	25	
巻上機運転業務従事者特別教育				1	7		1	9
伐木等業務従事者特別教育				1	8	2	1	12
足場組立		2	3	1				6
潜水士					6	2	2	10
船舶		5			8	1		14
衛生管理者					2			2
玉掛技能講習		6	3	12	5	3		29
酸欠・硫化水素危険作業主任者		7	6	16	4	3		36
車両系建設機械		1						1
2級ボイラー技士					1			1
第3級陸上無線技士		8	6	16	7	7		44
救急救命士		2	2	6		1		11
指導救命士			2	1				3
応急手当指導員		8	6	16	7	4		41
特定化学物質等作業主任者		2	1	1				4
石油燃焼機器技術管理士				1				1
予防技術資格者(消防用設備)		2	2	1				5
予防技術資格者(危険物)		2	2					4
予防技術資格者(防火査察)		2	2	5				9
防災士		4	1			1		6
着衣泳指導員(プール)		1	1	3				5

10 会 計

(1) 東温市一般会計歳出予算額調べ

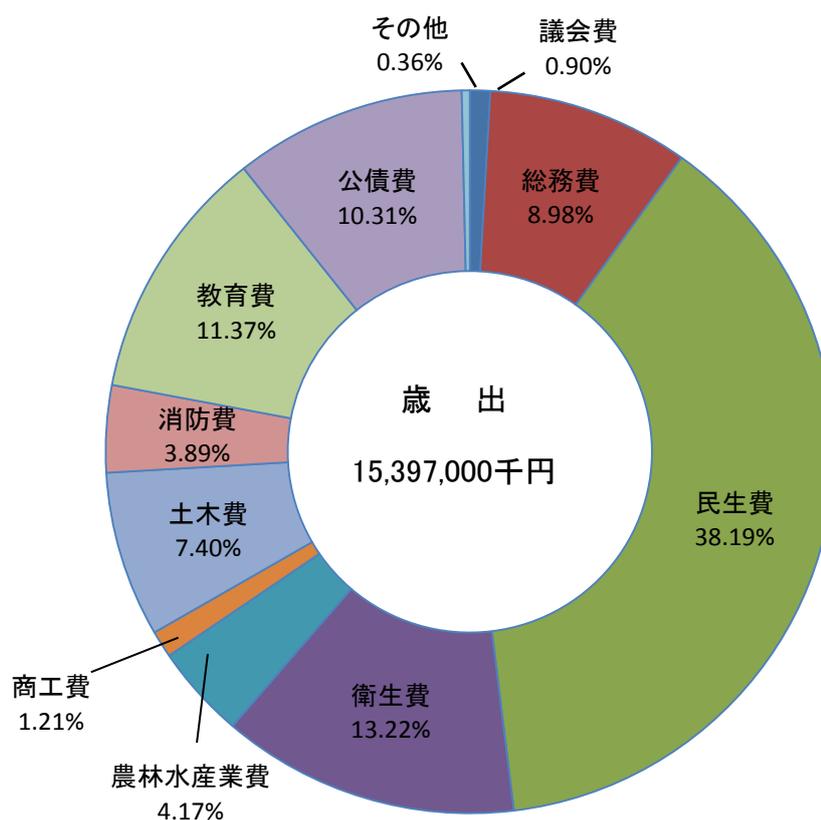
(当初、単位：千円)

平成 31 年 度	議 会 費	138,795	土 木 費	1,139,959
	総 務 費	1,382,423	消 防 費	598,975
	民 生 費	5,880,210	教 育 費	1,750,886
	衛 生 費	2,036,075	災 害 復 旧 費	12,000
	労 働 費	23,035	公 債 費	1,586,720
	農 林 水 産 業 費	642,127	予 備 費	20,000
	商 工 費	185,795	合 計	15,397,000

(2) 消防費歳出予算額調べ

(当初、単位：千円)

平成 31 年 度	常 備 消 防 費	418,321	災 害 対 策 費	24,693
	非 常 備 消 防 費	57,172		
	消 防 施 設 費	59,638		
	防 災 費	39,151	合 計	598,975



11 消防職員諸手当支給基準

種 別	支 給 単 位	支 給 対 象 お よ び 支 給 額
管理職手当	月 額	消防長・次長 署長・課長 東温市管理職手当に関する規則による
特殊勤務手当	消 防 業 務	日 額 隔日勤務400円/日 日勤200円/日
	災 害 出 動 業 務	1 件 緊急走行での災害現場出場 200円/件
	高 所 業 務	1 件 災害現場で地上10m以上の高さで従事 220円/件
	死 亡 人 取 扱	1 件 死体に触れる又は除去・搬出 1,000円/件
休日勤務手当	時 間	時間給×135/100×休日勤務時間
夜間勤務手当	時 間	時間給×25/100×勤務時間 (22:00~5:00)
時間外勤務手当	時 間	時間給×125/100×勤務時間
		〃 ×135/100× 〃
		時間給×150/100×勤務時間 (深夜)
		〃 ×160/100× 〃

12 消防力の整備指針

平成31年4月1日現在

区 分	整備指針	現有数	充足率 (%)
消 防 署 所 数	1	1	100
消 防 車 等			
指 揮 車	1	1	100
消 防 ポ ン プ 自 動 車	2	2	100
は し ご 自 動 車	1	1	100
救 急 自 動 車	2	2(予備1)	100
救 助 工 作 車	1	1	100
特 殊 車 等	2	2	100
合 計	9	9(1)	100
広 報 車 等	0	1	—
人 員			
消 防 隊 員	27	18	67
救 助 隊 員	15	12	80
救 急 隊 員	18	6	33
通 信 員	2	(兼務)	—
指 揮 隊	0	(兼務)	—
予 防 要 員	6(兼務2)	2	50
庶 務 要 員	12	12	100
消 防 学 校	—	2	—
合 計	78	52	—

予 防 編

1	防火対象物一覧表	23
2	防火対象物別立入検査状況	24
3	消防用設備等設置一覧表	25
4	中高層建築物用途別一覧表(3階以上)	26
5	防火対象物点検報告実施状況	27
6	消防用設備等点検報告実施状況	28
7	用途別建築物同意事務処理状況	29
8	建築同意等処理状況	30
9	火災予防条例に基づく各種届出状況	30
10	各種届出事務処理状況	31
11	条例・消防活動阻害物質等届出状況	31
12	管内危険物施設一覧表	32
13	危険物関係各種事務処理状況	32
14	火薬関係事務処理状況	32
15	消防手数料徴収額調べ	33
16	防火クラブ結成状況	33
	(1) 幼年消防クラブ	
	(2) 少年消防クラブ	
	(3) 女性防火クラブ	
	(4) 防火管理者団体	
17	消火訓練等実施状況	34

1 防火対象物一覧表

項	用途	区分	総数	防火管理者の選任義務	
				有	無
1	イ	劇場・映画館・演劇場・観覧場	2	2	
	ロ	公会堂・集会場	36	36	
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブの類			
	ロ	遊技場・ダンスホール	1	1	
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗その他総務省令で定めるもの			
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための設備又は物品を個室において提供する店舗			
3	イ	待合・料理店の類			
	ロ	飲食店	18	16	2
4		マーケット・物品販売店・百貨店	61	26	35
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所の類	6	4	2
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	267	83	184
6	イ	(1) 病院	14	14	
		(2) 診療所	1	1	
		(3) 上記以外の病院・診療所、助産所	9	7	2
		(4) 入院施設のない診療所、助産所	14	2	12
	ロ	(1) 特別養護老人ホームの類	16	13	3
		(2) 救護施設			
		(3) 乳児院			
		(4) 障害児入所施設			
		(5) 障害者支援施設	2	1	1
	ハ	(1) 老人デイサービスセンターの類	7	4	3
		(2) 更生施設			
		(3) 助産施設、保育所、認定こども園の類	12	10	2
		(4) 児童発達支援センターの類	4	3	1
		(5) 障害者支援施設の類	11	5	6
	ニ	幼稚園・特別支援学校	28	26	2
7		小・中・高校・高専・大学の類	54	51	3
8		図書館・博物館・美術館の類	2	2	
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場の類			
	ロ	上記以外の公衆浴場	2	2	
10		車輛の停車場			
11		神社・寺院・教会の類	17	5	12
12	イ	工場・作業場	164	33	131
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ			
13	イ	自動車車庫・駐車場	6	5	1
	ロ	飛行機の格納庫等			
14		倉庫	102	23	79
15		前各号に該当しない事業所	142	50	92
16	イ	(1)～(4) (5)イ (6) (9)イに存する複合対象物	72	33	39
	ロ	(イ)以外の複合用途防火対象物	36	7	29
16の2		地下街			
16の3		建築物の地階で連続して地下道に面して設けられたものと当該地下道を合わせたもの			
17		重要文化財・重要有形民俗文化財等	1		1
18		延長50メートル以上のアーケード			
19		市町村長の指定する山林			
20		総務省令で定める舟車			
合計			1,107	465	642

(延面積150㎡以上)

2 防火対象物別立入検査状況

(平成30年度)

対象物	立入検査数	違反件数	項目別違反状況			
			防火管理違反	消防用設備等維持管理違反	消防用設備等点検報告違反	
1	イ	2	6	4	1	1
	ロ	3	6	2	2	2
2	イ					
	ロ					
	ハ					
3	イ					
	ロ	2	3	1	1	1
4	1					
5	イ					
	ロ	6	6	2	3	1
6	イ	(1)				
		(2)				
		(3)				
		(4)	7			
	ロ	(1)				
		(2)				
		(3)				
		(4)				
		(5)				
	ハ	(1)				
		(2)				
		(3)	6	2		2
		(4)				
		(5)				
ニ	15	1		1		
7	31	8	4	4		
8						
9	イ					
	ロ					
10						
11						
12	イ	23	17	2	14	1
	ロ					
13	イ					
	ロ					
14	49	39	4	27	8	
15	21	13	3	9	1	
16	イ	11	9	2	5	2
	ロ	4	11	2	6	3
16の2						
16の3						
17						
18						
19						
20						
合計	181	121	26	75	20	

3 消防用設備等設置一覧表

設 備 項 別		消 火 器	屋 内 消 火 栓	ラ ス プ リ ン ク 設 備	屋 外 消 火 栓	報 知 設 備	自 動 火 災 報 警 器	漏 電 火 災 報 警 器	火 災 報 知 機 器	通 信 機 器	消 防 機 器	設 計 機 器	非 常 警 報 機 器	避 難 器 具	誘 導 灯	消 防 用 水	連 結 送 水 管	消 火 設 備 型	パ ツ ケ ー ジ 型	
1	イ	2	2			2					2	1	2							
	ロ	36	3			13			1	14	1	21								
2	イ																			
	ロ	1				1				1										
	ハ																			
3	イ																			
	ロ	17				5	1			6		16								
4		57	2	2	1	18				10		43								
5	イ	6				6			1		1	6						1		
	ロ	267	8			78	1			29	70	10	7	19						
6	イ	(1)	13	8	5	9	13		13	11	1	13	10	1						
		(2)	1				1		1			1								
		(3)	9	2	3		8		5	5	3	8	2	3	1					
		(4)	14				8	2		2	1	9								
		(5)	16		16		16	1	16	3	2	16								
	ロ	(1)																		
		(2)																		
		(3)																		
		(4)																		
		(5)	2		2		2		2		2	2								
	ハ	(1)	7		2		5		2	1	1	7		1					1	
		(2)																		
		(3)	12	1			6	2		1	2	8	1							
		(4)	4							1	4									
		(5)	11		3		7		5	2	1	8								
ニ	26	12			25				7	5	20									
7		54	31	1	1	39				12	10	2	1	1	1					
8		2				2					1	1								
9	イ																			
	ロ	2				1				1										
10																				
11		15				1				3										
12	イ	156	28	1	11	84				1	1	19	9					5		
	ロ																			
13	イ	5				2														
	ロ																			
14		100	12	1	4	44						13	2							
15		135	10		4	55				18	1	31	3	1						
16	イ	68	5	8	1	36	3	7	14	11	44	1	1	1						
	ロ	35	3		1	16			5	4	7	1	3							
16の2																				
16の3																				
17		1				1														
18																				
19																				
20																				
合 計		1,074	127	44	32	495	10	53	149	119	313	37	31	8						

4 中高層建築物用途別一覧表（3階以上）

階 別		3	4	5	6	7	8	9	10～
項 別									
1	イ		1						
	ロ	2							
2	イ								
	ロ								
	ハ								
	ニ								
3	イ								
	ロ	1							
4		2							
5	イ	1					1		
	ロ	53	38	26	11	5	8	1	5
6	イ	(1)		1					
		(2)	1						
		(3)	5					1	1
		(4)	2						
	ロ	(1)	3		1				
		(2)							
		(3)							
		(4)							
		(5)		1					
	ハ	(1)					1		
		(2)							
		(3)	1						
		(4)							
		(5)	2						
	ニ								
7		17	2		1			1	
8			1						
9	イ								
	ロ								
10									
11		1							
12	イ	14	2						
	ロ								
13	イ								
	ロ								
14		3	3						
15		14	4	2	1				
16	イ	19	7	2	2				
	ロ	10	3		2	3			
16の2									
16の3									
17									
18									
19									
20									
合 計		151	62	32	17	9	9	3	6

5 防火対象物点検報告実施状況

(平成30年度)

点検・報告		要点検総数	報告済総数	特例認定総数	
項別					
1	イ	2			
	ロ	3	2		
2	イ				
	ロ	1			
	ハ				
3	イ				
	ロ				
4		5	4	1	
5	イ				
	ロ				
6	イ	(1)	3	3	
		(2)			
		(3)	3		
		(4)		3	
	ロ	(1)			
		(2)			
		(3)			
		(4)			
		(5)			
	ハ	(1)			
		(2)			
		(3)			
		(4)			
		(5)			
ニ		3	2		
7					
8					
9	イ				
	ロ				
10					
11					
12	イ				
	ロ				
13	イ				
	ロ				
14					
15					
16	イ	7	2	3	
	ロ				
16の2					
16の3					
17					
18					
19					
20					
合計		27	13	7	

6 消防用設備等点検報告実施状況

(平成30年度)

点検・報告 項 別		点検を要する防火対象物			報告済防火対象物			
		総 数	1,000㎡未満	1,000㎡以上	総 数	1,000㎡未満	1,000㎡以上	
1	イ	2		2	2		2	
	ロ	34	32	2	19	17	2	
2	イ							
	ロ	1	1					
	ハ							
3	イ							
	ロ	17	17		9	9		
4		57	47	10	28	21	7	
5	イ	6	5	1	5	4	1	
	ロ	265	193	72	72	50	22	
6	イ	(1)	13	4	9	13	4	9
		(2)	1		1			
		(3)	9	4	5	8	3	5
		(4)	14	13	1	8	8	
	ロ	(1)	16	10	6	16	10	6
		(2)						
		(3)						
		(4)						
		(5)	2		2	2		2
	ハ	(1)	7	6	1	6	5	1
		(2)						
		(3)	12	10	2	12	10	2
		(4)	4	4		4	4	
		(5)	11	11		8	8	
	ニ		27	17	10	23	13	10
7		54	21	33	16	8	8	
8		2	1	1	1	1		
9	イ							
	ロ	2	1	1	2	1	1	
10								
11		16	16		3	3		
12	イ	156	94	62	37	15	22	
	ロ							
13	イ	5	4	1	1	1		
	ロ							
14		100	77	23	34	23	11	
15		137	108	29	48	31	17	
16	イ	70	51	19	18	17	1	
	ロ	33	22	11	10	4	6	
16の2								
16の3								
17		1	1					
18								
19								
20								
合 計		1,074	770	304	405	270	135	

7 用途別建築物同意事務処理状況

業態別	月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
1	イ														
	ロ														
2	イ														
	ロ														
	ハ ニ														
3	イ														
	ロ											1		1	
4												1		1	
5	イ	1												1	
	ロ			1		1		1				1		4	
6	イ	(1)													
		(2)													
		(3)									1			1	
		(4)													
	ロ	(1)													
		(2)													
		(3)													
		(4)													
		(5)													
	ハ	(1)					1								1
		(2)													
		(3)													
		(4)												1	1
		(5)													
ニ															
7			1										1		
8															
9	イ														
	ロ														
10															
11											1		1		
12	イ			1			1			1	1			4	
	ロ														
13	イ														
	ロ														
14										1			1		
15			1									1	1	3	
16	イ											1		1	
	ロ														
16の2															
16の3															
17															
18															
19															
20															
小計		1		4		2	1	1		3	2	5	2	21	
危険物施設															
工作物		1												1	
その他		2	1	3	3		3	3	2	1				18	
小計		3	1	3	3		3	3	2	1				19	
合計		4	1	7	3	2	4	4	2	4	2	5	2	40	

8 建築同意等処理状況

区 分 \ 月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
確 認 申 請	4	1	6	3	2	4	3	2	4	1	6	2	38
計 画 通 知			1										1
仮 使 用 申 請													0
住 宅 通 知	19	19	4	17	12	2	20	16	14	2	3	2	130
合 計	23	20	11	20	14	6	23	18	18	3	9	4	169

9 火災予防条例に基づく各種届出状況

区 分 \ 月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
炉・かまど・ボイラー等設置届	1	1							1				3
発電及び変電設備等設置届	1	5		1			4		1	3	1		16
禁 止 行 為 解 除													
少量危険物貯蔵取扱届	2		1								4		7
防火対象物使用開始届		1		2	2		2		2	3	1	3	16
催 物 開 催	3	3	1	8	7	3	7	4					36
火災とまぎらわしい煙又は火災を發するおそれの行為届	11	7	4	6	7	1	3	15	7	20	13	13	107
道 路 工 事 届	2	23	14	14	16	8	14	11	10	16	19	7	154
煙 火 打 上 げ 届				1							1		2
合 計	20	40	20	32	32	12	30	30	21	42	39	23	341

10 各種届出事務処理状況

項目	月別												合計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
消防用設備等着工届出	2	2	5	3		1	2	2	2	2	4	3	28
消防用設備等設置届出	5	4	3	8	4			3	4	4	4	19	58
消防設備計画書届出		1	2		2	2				1	1	1	10
防火管理者選任(解任)届出	17	7	5	4	7	1	4	2	2	5	2	2	58
消防計画作成(変更)届出	20	18	2	1	5	1	3	4	2	4	3	2	65
工事中の消防計画届出													
合計	44	32	17	16	18	5	9	11	10	16	14	27	219

11 条例・消防活動阻害物質等届出状況

届出種別		件数	届出種別		件数
少量危険物	第1類		発電設備等届出		16
	第2類		ネオン管等届出		
	第3類		指定洞道等届出		
	第4類	7	第1第9条の係2	アセチレンガス	
	第5類			無水硫酸	
	第6類			液化石油ガス	
指定可燃物		生石灰			
ボイラ等届出	炉		毒劇物取締法第2条		
	厨房設備				
	温風暖房機				
	ボイラー	1			
	給湯湯沸設備				
	乾燥設備	2			
	サウナ設備				
	ヒートポンプ冷暖房機				
	火花を生ずる設備				
放電加工機		合計		26	

12 管内危険物施設一覧表

製造所	貯 蔵 所							取 扱 所				合 計	事業所数
	屋 内	屋 外タンク	屋 内タンク	地 下タンク	簡 易タンク	移 動タンク	屋 外	給 油	第 一 種販売	第 二 種販売	一 般		
	13	6	4	23	3	10	2	40			18	119	70

13 危険物関係各種事務処理状況

種 別	区 分	貯 蔵 所							取 扱 所				合 計
		屋 内	屋 外タンク	屋 内タンク	地 下タンク	簡 易タンク	移 動タンク	屋 外	給 油	第 一 種販売	第 二 種販売	一 般	
設 置 許 可 申 請		1			1								2
変 更 許 可 申 請					1				1				2
設 置 完 成 検 査 申 請		1			1								2
変 更 完 成 検 査 申 請					1				1				2
仮 使 用 承 認 申 請													
仮 取 扱 承 認 申 請													
仮 貯 蔵 承 認 申 請													
工 事 届 等					4				2				6
譲 渡 引 渡 届									1				1
廃 止 届		1			1				1				4
保 安 監 督 者 選 解 任 届		2							12			1	15
そ の 他 届 出		2		1	9	1	1		16			2	32
合 計		7		1	18	1	2		34			3	66

14 火薬関係事務処理状況

区 分	件 数
譲 受 許 可	
譲 受 ・ 消 費 許 可	4
譲 渡 許 可	
消 費 許 可 (煙 火)	1

15 消防手数料徴収額調べ

(単位：円)

区	分	件	数	徴	収	額					
危険物	設	置	許	可	2	46,000					
	変	更	許	可	2	39,000					
	仮	使	用	承	認	1	5,400				
	完	成	検	査	4	42,500					
	完	成	検	査	前	検	査	1	15,000		
火	薬	譲	受	・	消	費	・	煙	火	5	32,100
合		計		15	180,000						

16 防火クラブ結成状況

(1) 幼年消防クラブ

名	称	人	数	名	称	人	数							
重	信	幼	稚	園	39	双	葉	保	育	所	33			
北	吉	井	幼	稚	園	34	南	吉	井	保	育	所	20	
川	上	幼	稚	園	30	南	吉	井	第	二	保	育	所	26
東	谷	幼	稚	園	4	揮	志	保	育	所	7			
西	谷	幼	稚	園	3	上	林	保	育	所	4			
川	内	保	育	園	32	合		計		232				

(2) 少年消防クラブ

名 称	人 数	名 称	人 数
北吉井小学校	72	川上小学校	72
南吉井小学校	106	東谷小学校	3
拝志小学校	12	西谷小学校	8
上林小学校	7	合 計	280

(3) 女性防火クラブ

名 称	人 数
東温市女性防火クラブ	235

(4) 防火管理者団体

名 称	事業所数
東温防火管理者連絡協議会	61

17 消火訓練等実施状況

種 別	回 数
消 火 訓 練	262
避 難 訓 練	197
通 報 訓 練	289

警 防 編

1	現有消防車両一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・	35
2	消防用器材一覧表(主なもの)・・・・・・・・・・	36
3	消防水利状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・	37
4	平成30年種別、回線別災害等通報件数・・・・・・・・	37
5	管内主要道路・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38
6	消防通信系統図・・・・・・・・・・・・・・・・・・	40
7	平成30年警報・注意報発令状況・・・・・・・・・・	41

1 現有消防車両一覧表

種別 車両別	車名 年式	型式	ポンプ 型式	種別	装備年月日	無線機 呼出名称
消防ポンプ 自動車	日野 H28年式	TKG-XZU 685M	モリタ	A-2級 (CAFS搭載)	H28.12.1	とうおん しょうぼう 1
小型ポンプ付 水槽車	日野 H7年式	KC-FF1 JJBA	芝浦	B-2級 (水5000ℓ)	H7.3.30	とうおん しょうぼう 2
指令車	日産 H16年式	GH-NM35 改			H16.2.27	とうおん しょうぼう 3
小型ポンプ付 積載車	トヨタ H27年式	LDF-KDY231 改	ラビット	B-2級 (林野火災資器材)	H28.3.18	とうおん しょうぼう 4
水槽付消防 ポンプ自動車	日野 H22年式	BDG-GX7JGWA 改	日本機械	A-2級 (水-II型 CAFS搭載)	H22.3.15	とうおん しょうぼう 5
救助工作車	日野 H18年式	ADG-GX7JGWA 改	ハイドレックス 搭載	II型	H18.11.15	とうおん しょうぼう 6
指揮車	トヨタ H28年式	CBA-TRH229W			H28.1.15	とうおん しょうぼう 7
25m級はしご付 消防自動車	日野 H26年式	QKG-FH1ALAA 改	トーハツ	B-3級	H26.3.1	とうおん しょうぼう 8
救急1号	トヨタ H27年式	CBF-TRH226S		高規格 救急車	H27.1.9	とうおん きゅうきゅう 1
救急2号	トヨタ H30年式	CBF-TRH226S		高規格 救急車	H30.2.19	とうおん きゅうきゅう 2
救急3号	トヨタ H30年式	CBF-TRH226S		高規格 救急車	H30.2.19	とうおん きゅうきゅう 3
予防車	トヨタ H27年式	DLA-ZVW35			H27.6.17	
救急普及 啓発広報車	日産 H28年式	ABG-DVW41			H28.11.17	
資機材搬送車	三菱 H16年式	U62V-020671			H28.10.31	

2 消防用器材一覧（主なもの）

名 称	数量	名 称	数量	名 称	数量
消防ホース（65mm）	130	救助用縛帯	6	救命索発射銃	1
消防ホース（50mm）	60	投光器	5	酸素切断器	1
消防ホース（40mm）	20	発電機	4	耐熱服	1
救助用支柱器具	4	放射線防護服	2	ガス検知器	2
車両移動器具	1	陽圧式化学防護服	5	緩降機	2
特殊ノズル	10	簡易型防護服	12	送排風機	2
可変噴霧ノズル	6	除染シャワー	1式	空気呼吸器	25
プロジェクトガン	2	除染散布機	3	酸素呼吸器	3
フォグガン	1	放射線測定器	6	電動ドリル	1
ジェットシューター	5	個人警報線量計	15	チェーンブロック	1
ウォーターチャージャー	1	防塵マスク	14	チェーンソー	5
布水槽	6	電動ハンマー	1	浮環	5
小型ポンプC-1級 小型ポンプB-3級	各1	画像探知機Ⅱ型	1	耐電衣	2
小型ポンプB-2級	2	空気鋸	2	バスケット担架	2
カギ付梯子（チタン製）	4	可搬式ウインチT-7型	2	マット型空気ジャッキ	1式
三連梯子8.7m（チタン）	2	可搬式ウインチTU-16型	2	大型油圧スプレッダー	1
三連梯子7.3m（鉄製）	1	空気式救助マット	1	大型油圧切断機	1
ワイヤー製梯子15m	1	救助用担架	3	熱画像直視装置	1

3 消防水利状況

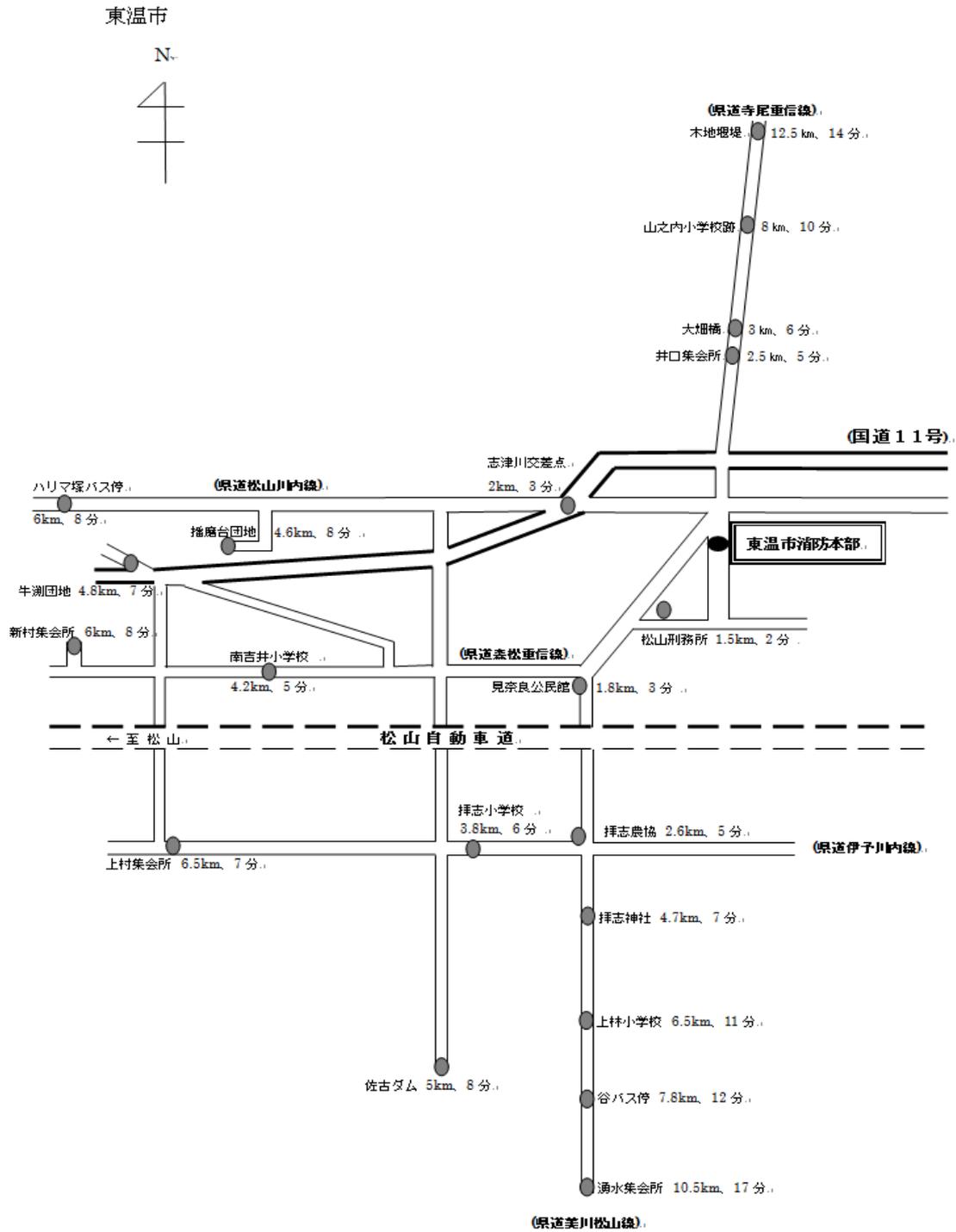
(消防水利の基準を満たしているもの)

種 別		数	
消 火 栓	公 設	435	
防 火 水 槽	公 設	20立方メートル以下	
		20立方メートル以上30立方メートル未満	31
		30立方メートル以上40立方メートル未満	18
		40立方メートル以上	82
		計	131
	私 設	20立方メートル以下	
		20立方メートル以上30立方メートル未満	41
		30立方メートル以上40立方メートル未満	18
		40立方メートル以上	66
		計	125
河川・溝等			
海・湖			
プール		13	
濠・池等		47	
その他		5	
合 計		756	

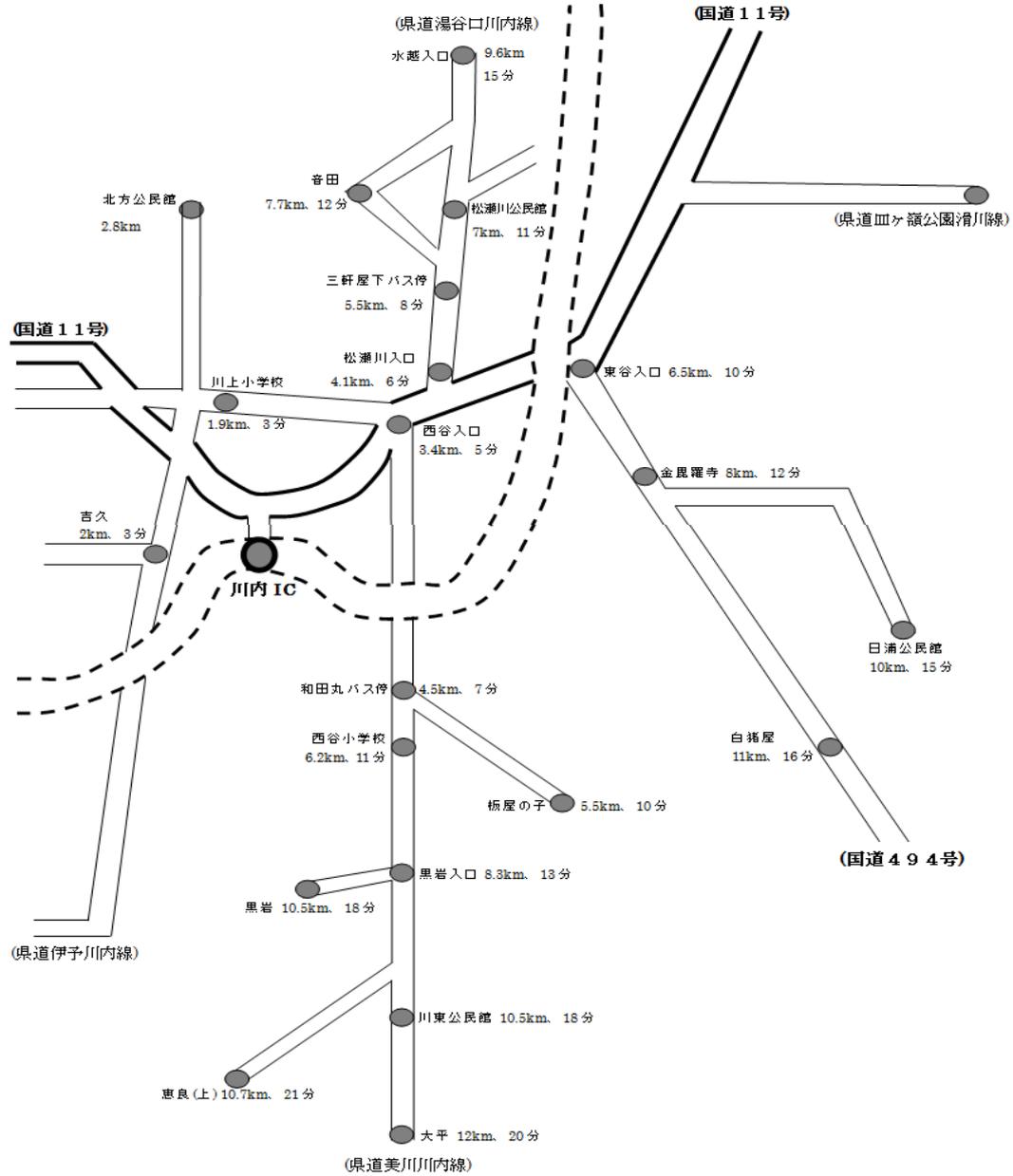
4 平成30年種別、回線別災害等通報件数

種 別	件 数	回 線 別	件 数
火 災	9	119番着信（固定電話）	957
救 急	1,590	119番着信（携帯電話）	780
救 助	15	119番着信（IP電話）	459
火災・救急・救助以外の災害	23		
いたづら	128		
間違い	102		
その他	329		
計	2,196	計	2,196

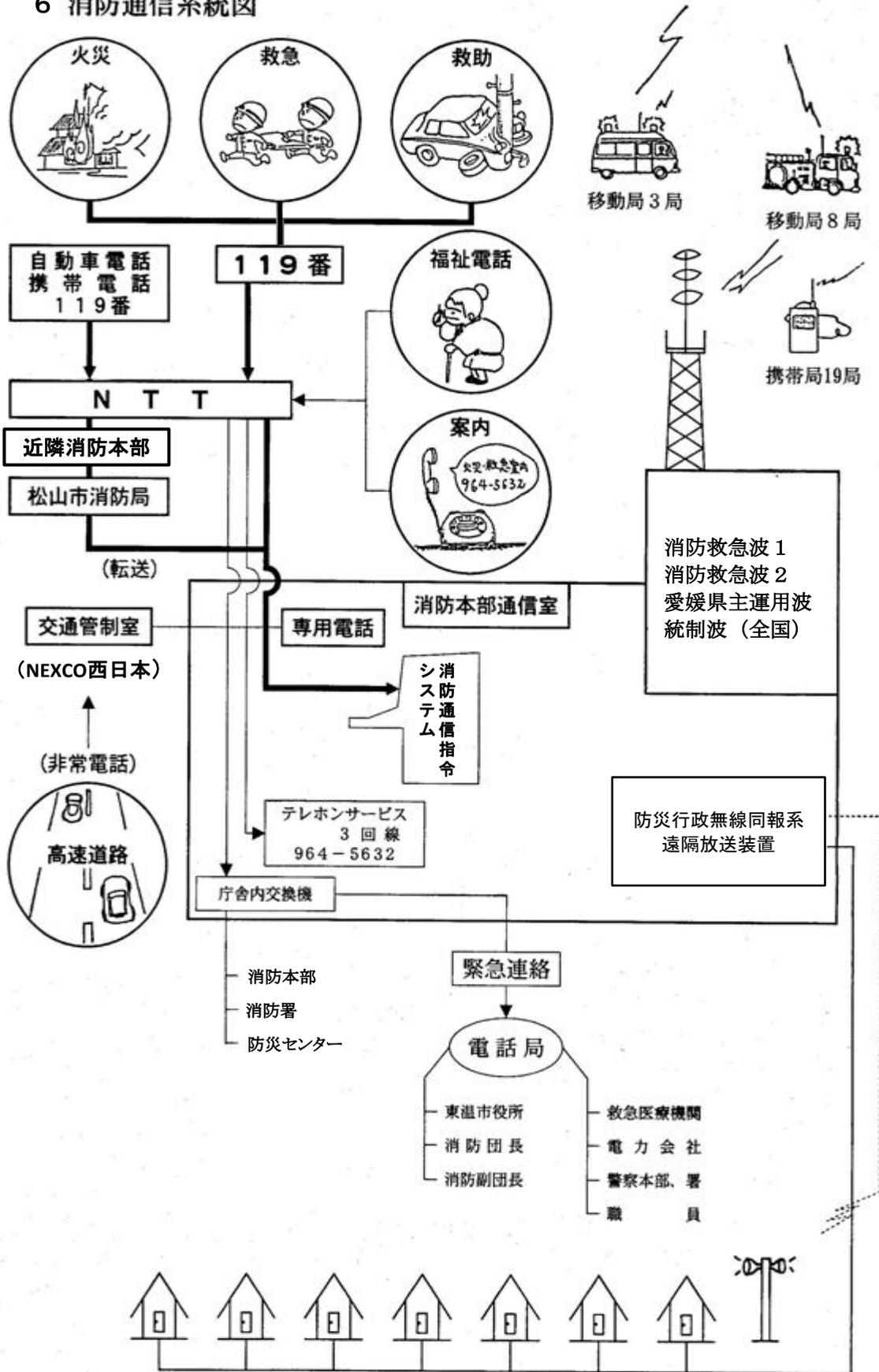
5 管内主要道路



(松山自動車道)



6 消防通信系統図



7 平成30年警報・注意報発令状況

		月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
		特別 警報	暴風雪												
大雨															
暴風															
大雪															
波浪															
高潮															
警報	暴風雪														
	大雨								1	1	2				4
	洪水								1		2				3
	暴風								1	1	2				4
	大雪		1												1
	波浪														
	高潮														
注意 報	大雨				1	2	1	4	2	4	1				15
	大雪	4	2												6
	風雪	2	2											1	5
	雷	3	3	5	5	6	7	13	17	6	5	1	2		73
	強風	3	3	4	4	2		4	4	4	2	2	2		34
	波浪														
	洪水				1	1	1	3	1	5					12
	高潮														
	濃霧	1				2	2								5
	乾燥	3	4	4	5	2						1			19
	なだれ		3												3
	低温	9	4												13
	霜			14	3	1									18
	着雪	1	3												4

(翌月へまたがる注意報等の発表回数は、前月に入れている)
 (警報・注意報の切替は発表回数に入っていない)
 (平成22年5月27日から注意報等の発表区域が市町単位になった)

火災の統計

1	火災概要	43
2	平成30年火災一覧表	44
3	原因別火災発生状況	44
4	月別火災種別概要	45
5	覚知別出火件数	45
6	初期消火器具使用状況	45
7	過去3年間の火災概要	46
8	消防隊の出場から放水開始までの所要時間	46
9	時間別出火件数及び損害額	47
10	過去10年間の火災発生件数及び損害額の推移	48
11	過去10年間の火災種別出火件数	48
12	過去10年間の月別出火件数	49
13	過去10年間の四季別出火件数	49
14	過去10年間の原因別火災発生状況	50

1 火 災 概 要

平成30年中の総火災件数は6件で、前年より1件の減少である。そのうち建物火災が3件、車両火災が1件、林野火災が1件、その他の火災が1件で、死者は前年と同様に出ていない。

損害額は35,563千円で昨年(7,335千円)より、28,228千円増加している。

また、火災に計上されない小火等は4件発生し、昨年より9件減少している。

(1) 原因別火災発生状況

飛び火2件、電気、エンジンの過熱、ライター、不明が各1件となっている。

(2) 出火場所別火災状況

則之内が2件、高速道路、河之内、牛淵、下林が各1件となっている。

(3) 月別、四季別火災発生状況

月別は、3月、5月、8月、12月が各1件、4月が2件となっている。四季別は春季(3～5月)4件、夏季(6～8月)1件、秋季(9～11月)0件、冬季(12月～2月)1件となっている。

(4) 時間別昼夜間別出火状況

出火時間別は、10時～11時1件、13時～14時1件、14時～15時1件、17時～18時2件、20時～21時1件となっており、日中の火災事案が多くなっている。

(5) 種類別火災件数

建物火災3件、車両火災1件、林野火災1件、その他1件となっている。

(6) 初期消火の状況

火災6件のうち、3件が初期消火を行っている。

2 平成30年火災一覧表

番号	出火月日	出火時刻	気象状況				出火場所	火災種別	焼失面積
			天候	湿度%	風向	風速 m / s			
1	3月5日	20:30頃	晴	76	東南東	6.2	則之内	建物	221.6㎡
2	4月1日	13:45頃	晴	64	西北西	4.0	河之内	林野	655㎡
3	4月19日	17:30頃	晴	71	北北西	2.0	高速道路	車両	車両1台
4	5月9日	10:00頃	晴	83	東南東	4.7	牛淵	建物	7.32㎡
5	8月16日	14:36頃	雨	84	西北西	3.4	則之内	建物	2.9㎡
6	12月28日	17:20頃	曇	67	西南西	2.0	下林	その他	—

3 原因別火災発生状況

原因別 \ 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
風呂かまどの火の粉			1										1
枯草焼き				1									1
内燃機関				1									1
屋内配線					1								1
ライター								1					1
不明												1	1
計			1	2	1			1				1	6

4 月別火災種別概要

種別		月別												計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
件数	総数			1	2	1			1				1	6
	建物			1		1			1					3
	林野				1									1
	車両				1									1
	その他												1	1
焼失棟数				2		1			1				4	
罹災世帯				1		1			1				3	
死者													0	
負傷者				2									2	
焼失面積	建物(m ²)			221.6		7.32			2.9				231.82	
	その他(m ²)					655 1台							655	
損害額 (千円)	建物			34,380		143			201				34,724	
	林野				744								744	
	車両				65								65	
	その他											30	30	
	総額			34,380	809	143			201			30	35,563	

5 覚知別出火件数

覚知別		月												計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
1	1	9			1	1	1						1	4
事後聞知														0
その他					1				1					2
計				1	2	1			1				1	6

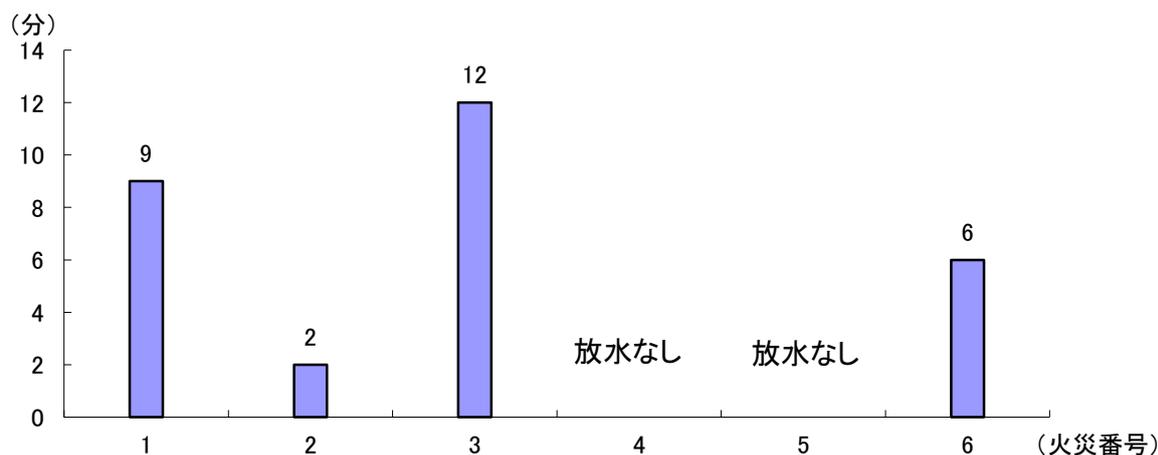
6 初期消火器具使用状況

器具名	件数	備考
水バケツ		
消火栓		
水道・浴槽・汲み置き等の水をかけた	1	ガーデニングホース（火災番号5番）
消火器	2	消火器3本（火災番号2番）、消火器2本（火災番号3番）
その他		
合計	3	

7 過去3年間の火災概要

種 別		平成 30 年	平成 29 年	平成 28 年
発生件数	総 件 数	6 件	7 件	10 件
	建 物	3 件	4 件	8 件
	山 林 原 野	1 件	1 件	件
	車 両	1 件	2 件	2 件
	そ の 他	1 件	件	件
損害見積額	総 額	35,563 千円	7,335 千円	9,021 千円
	建 物	34,724 千円	7,095 千円	8,890 千円
	山 林 原 野	744 千円	千円	千円
	車 両	65 千円	240 千円	131 千円
	そ の 他	30 千円	千円	千円
焼失面積	建 物 (m ²)	231.82 m ²	806.12 m ²	959.10 m ²
	山林原野・その他 (m ²)	655.00 m ²	1,278.32 m ²	m ²
建物の焼損棟数		4 棟	9 棟	17 棟
罹災世帯数		3 世帯	3 世帯	4 世帯
罹災人員		8 人	6 人	19 人
死者の数		人	人	人
負傷者の数		2 人	人	3 人
管内人口 (当該年末)		33,622 人	33,570 人	33,502 人
管内世帯数 (")		14,975 世帯	14,827 世帯	14,602 世帯
市民1人当たり損害額		137 円	218 円	269 円
市民1世帯当たり損害額		309 円	495 円	618 円
建物火災1件当たり損害額		1,261 千円	1,014 千円	1,111 千円
山林車両その他1件当たり損害額		819 千円	80 千円	65 千円
建物火災1件当たり焼失面積		77.00 m ²	201.5 m ²	119.9 m ²
山林原野1件当たり焼失面積		655 m ²	1,135.00 m ²	m ²
出火率 (1万人当たり)		1.8 件	2.1 件	3.0 件

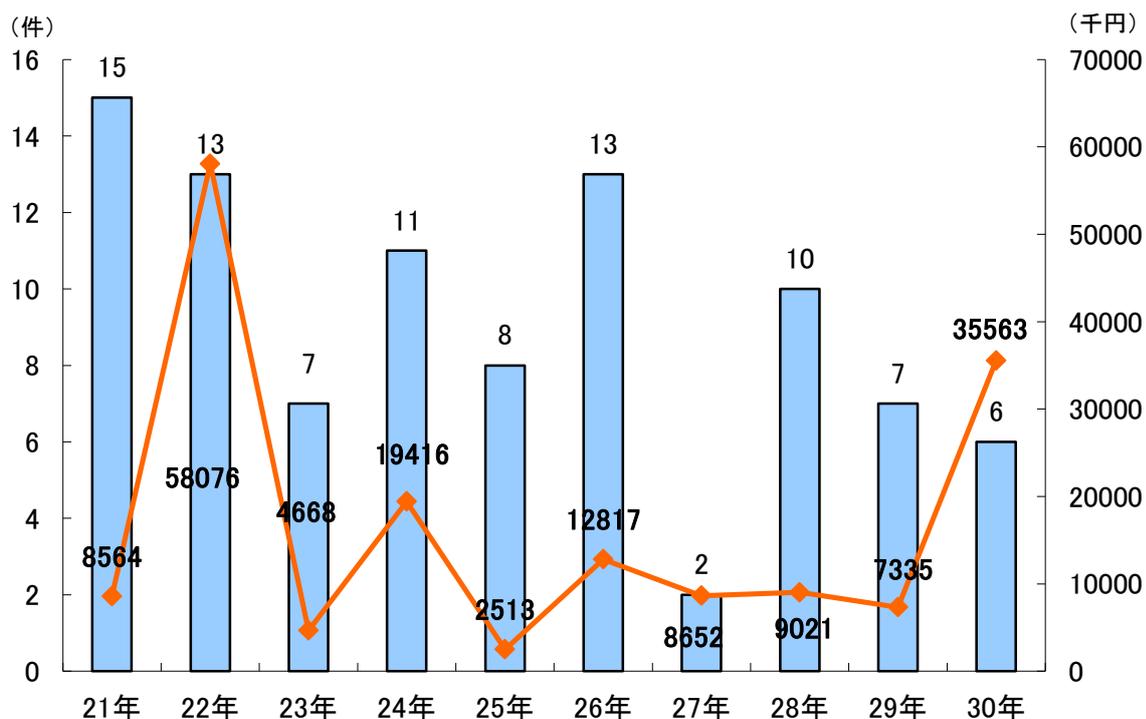
8 消防隊の出場から放水開始までの所要時間



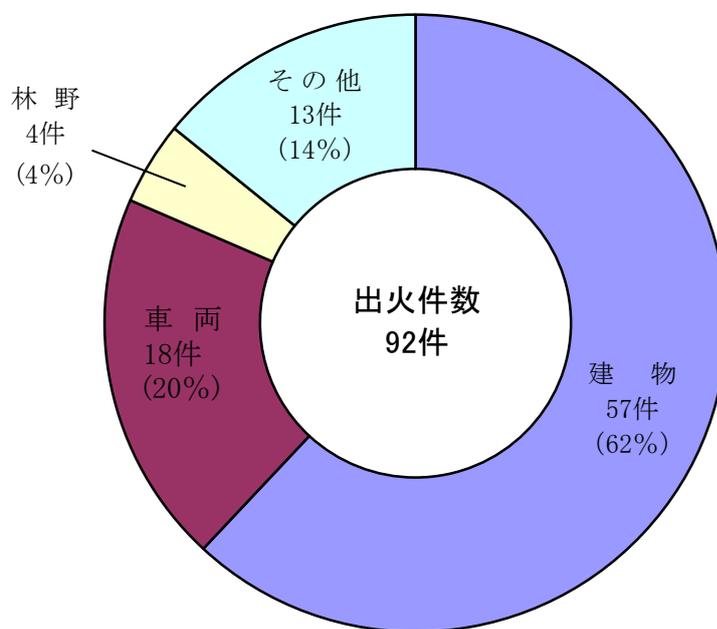
9 時間別出火件数及び損害額

時間別 \ 区分	平成 30 年		過去10年間(H21～H30)	
	件 数	損 害 額 (千 円)	件 数	損 害 額 (千 円)
0 ~ 1			2	352
1 ~ 2			2	17
2 ~ 3				
3 ~ 4			2	32,579
4 ~ 5			2	2,407
5 ~ 6			1	1,165
6 ~ 7			2	1,678
7 ~ 8			3	22,728
8 ~ 9			2	7,243
9 ~ 10			3	3,799
10 ~ 11	1	143	7	4,947
11 ~ 12			11	10,457
12 ~ 13			4	586
13 ~ 14	1	744	7	490
14 ~ 15	1	201	9	9,021
15 ~ 16			8	6,847
16 ~ 17			3	661
17 ~ 18	2	95	5	5,099
18 ~ 19			8	3,642
19 ~ 20			3	553
20 ~ 21	1	34,380	4	38,535
21 ~ 22			1	
22 ~ 23			2	2,813
23 ~ 0			1	10,264
出火時間不明				
合計	6	35,563	92	165,883

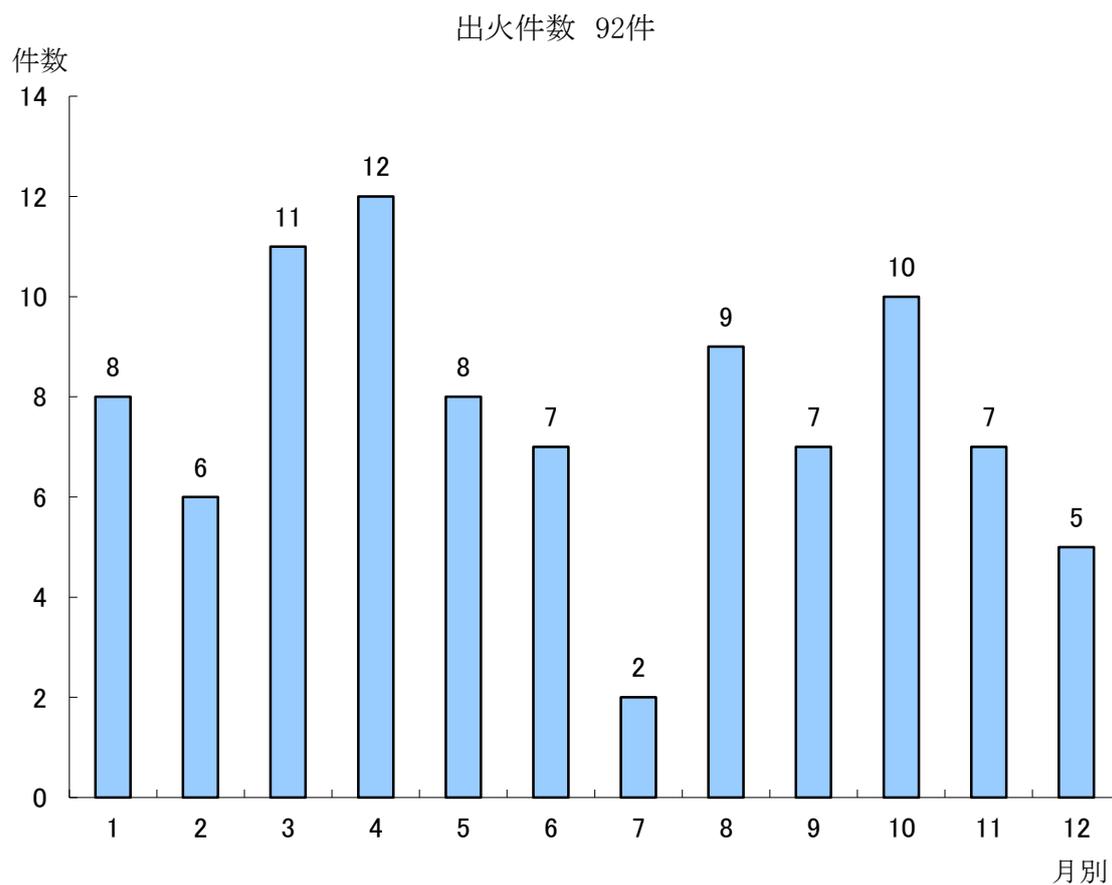
10 過去10年間の火災発生件数及び損害額の推移



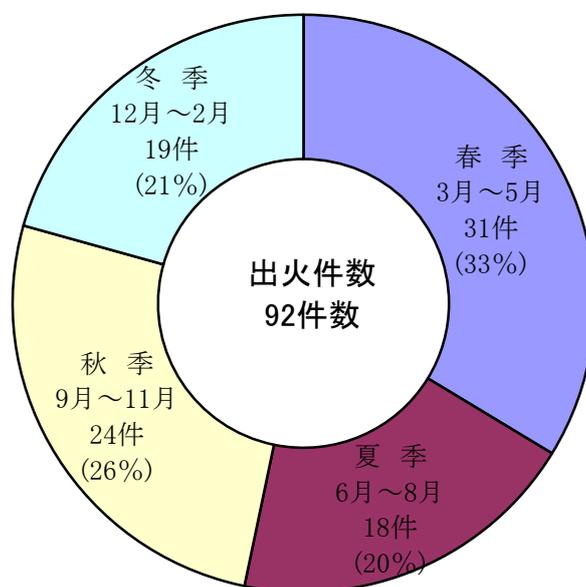
11 過去10年間の火災種別出火件数



12 過去10年間の月別出火件数



13 過去10年間の四季別出火件数



14 過去10年間の原因別火災発生状況

原因	件数	発火源	主な経過	主な着火物
コンロ	2	ガスコンロ ガステーブル	放置、忘れる	動植物油類 屑
たばこ	10	たばこ	火種がこぼれる 再燃する、捨て置く	袋及び紙 板張り 紙屑、合成樹脂
枯れ草焼き	3	枯れ草焼き	火源が動いて接触する	枯れ草
たき火	19	たき火 薪、ごみ	飛火する 残り火の処理が不十分	落葉、土台 木材、ごみ
排気管	3	排気管	衝突により発火 着火物の漏洩	第四石油類
ろうそく	1	ろうそく	転倒落下 可燃物が動いて火源に触れる	合成樹脂と成形品
ストーブ	1	ストーブ 電気・石油ストーブ	輻射を受けて発火する 高温物が触れる	木屑、ふとん 繊維製品
放火 (疑い含む)	14	不明、ライター、その他	放火・放火の疑い	紙、すだれ 繊維製品 ごみ、その他
漏電	2	モルタルラス	漏電する	木ずり
短絡 トラッキング	6	その他の配線 屋内配線、温水温風器	電線の短路 短路する	電線被類 ごみ
静電気	1	その他	スパークによる引火	可燃性液体類
過電流	2	その他の配線器具	金属の接触部が可燃	電気配線
その他	23	その他 内燃機関	高温物が触れる 可燃物から沸騰したり溢れ出る	その他
不明	5	不明	不明	不明

救急の統計

1	救急概要	51
2	事故別出場状況	53
3	傷病程度別搬送状況	54
4	搬送者年齢別状況	54
5	覚知別出場状況	55
6	曜日別出場状況	55
7	時間別出場状況	56
8	医療機関別搬送人員状況	57
9	救急隊員の行った処置	58
10	病院収容所要時間	59
11	過去10年間の救急出場及び搬送人員	59
12	年別事故種別救急出場状況	59
13	応急手当普及実施状況	60

1 救急概要

平成30年1月から12月までの、東温市消防本部管内の救急概要は次のとおりです。
救急件数1,606件(前年1,578件)、搬送人員1,468人(前年1,511人)で出場件数は前年より増加したが搬送人員は前年より減少した。また、事故種別では、急病が最も多く約6割を占めている。

東温市消防署の救急体制

救急隊員	6人	(うち救急救命士5名)
高規格救急自動車	3台	

(1) 事故種別出場状況

総件数1,606件のうち、急病が955件(前年915件)で全体の59%を占め、次いで転院236件(前年241件)15%、一般負傷185件(前年191件)12%、交通事故155件(前年175件)10%、となっている。

(2) 傷病程度別搬送状況

傷病程度別では、死亡35人(昨年34人)、重症201人(昨年259人)、中等症452人(昨年535人)、軽症702人(昨年683人)、その他78人となっている。

(3) 搬送者年齢別状況

搬送者年齢別では、65歳以上が最も多く853人、次いで55歳～64歳が141人、45歳～54歳が119人となっている。

(4) 覚知別出場状況

覚知別では、119番による通報が1,251件(78%)、次いで加入電話が285件(18%)、消防無線19件、駆け付け通報17件、警察電話10件、NEXCO西日本2件、その他22件となっている。

(5) 曜日別出場件数

曜日では、土曜日が最も多く281件、次いで月曜日が252件となっており、最も少ないのが金曜日で206件となっている。

(6) 時間別出場状況

時間別では、10時～12時が最も多く209件、次いで8時～10時が201件となっており、最も少ないのが4時～6時で50件となっている。

(7) 医療機関別搬送人員状況

医療機関別では、私的病院と国立病院が最も多く472人となっている。

(8) 救急隊員の行った処置

事故種別に関係なく、血中酸素飽和度の測定が1位を占め1,343件で、次いで血圧測定が1,290件となっている。救急救命士の行う特定行為については器具による気道確保が6件、静脈路確保が13件、薬剤投与が2件となっている。

(9) 病院収容所要時間

病院収容時間では、30分～59分が923人で最も多く、次いで20分～29分が365人となっている。

(10) 過去10年間の救急出場及び搬送人員

平成30年については、過去10年間において出場件数は最多となった。

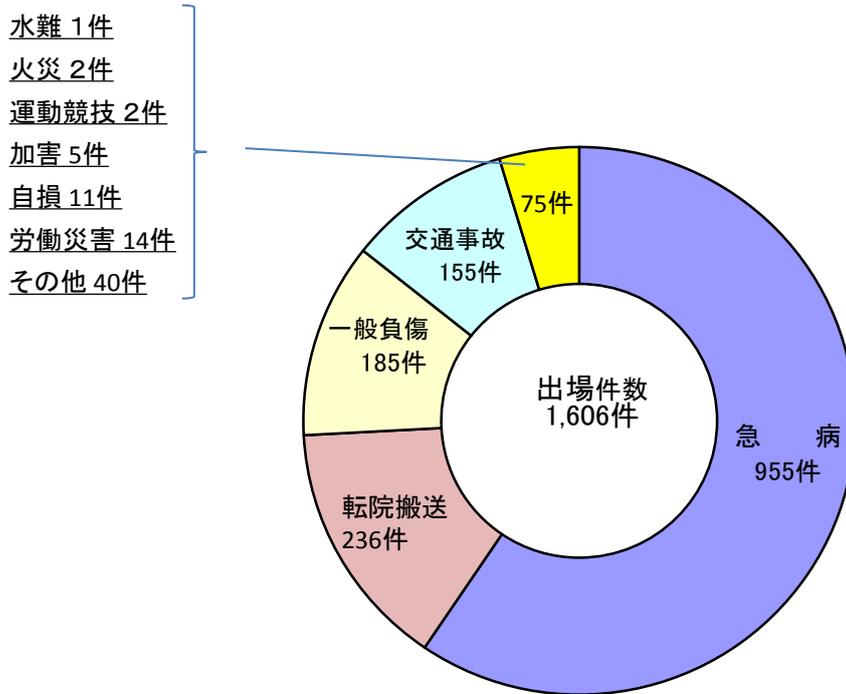
(11) 年別事故種別救急出場状況

前年対比102%で、急病が955件で事故種別の1位を占めた。

2 事故別出場状況

事故種別		月別												計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
出場件数		154	106	139	119	108	129	176	163	106	128	131	147	1,606
搬送人員		154	104	128	105	95	113	151	143	99	116	122	138	1,468
火災	件数			2										2
	人員			2										2
自然災害	件数													-
	人員													-
水難	件数				1									1
	人員				0									-
交通事故	件数	11	11	9	22	4	7	8	25	9	13	19	17	155
	人員	16	12	9	23	4	8	8	24	9	14	24	17	168
労働災害	件数	1	1	2		1	1	3		3		1	1	14
	人員	1	1	2		1	1	3		3		1	1	14
運動競技	件数		1										1	2
	人員		1										1	2
一般負傷	件数	22	15	12	14	11	20	18	10	12	18	19	14	185
	人員	22	15	11	14	11	19	18	10	13	18	18	13	182
加害	件数							1		2			2	5
	人員							1		3			1	5
自損行為	件数	1		1			2	2	2			1	2	11
	人員	1		0			1	1	2			0	1	6
急病	件数	90	62	82	64	74	82	118	102	57	70	70	84	955
	人員	89	60	77	53	64	70	99	86	49	62	62	82	853
転院搬送	件数	25	15	27	15	15	14	21	21	22	22	17	22	236
	人員	25	15	27	15	15	14	21	21	22	22	17	22	236
その他	件数	4	1	4	3	3	3	5	3	1	5	4	4	40
	人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
不搬送回数		7	3	11	16	13	17	27	23	10	14	14	9	164

図 事故種別救急出場件数



3 傷病程度別搬送状況

事故種別	取扱種別	出 場 件 数	搬 送 人 員					計
			死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他	
火 災		2		1		1		2
自 然 災 害								
水 難		1						
交 通 事 故		155	1	8	34	117	8	168
労 働 災 害		14		2	9	3		14
運 動 競 技		2			1	1		2
一 般 負 傷		185		31	47	102	3	183
加 害		5			1	2	2	5
自 損 行 為		11	2	1		2	1	6
急 病		955	31	93	255	455	18	852
転 院 搬 送		236	1	65	105	19	46	236
そ の 他		40						
計		1,606	35	201	452	702	78	1,468

※その他の内訳：医師搬送40件

4 搬送者年齢別状況

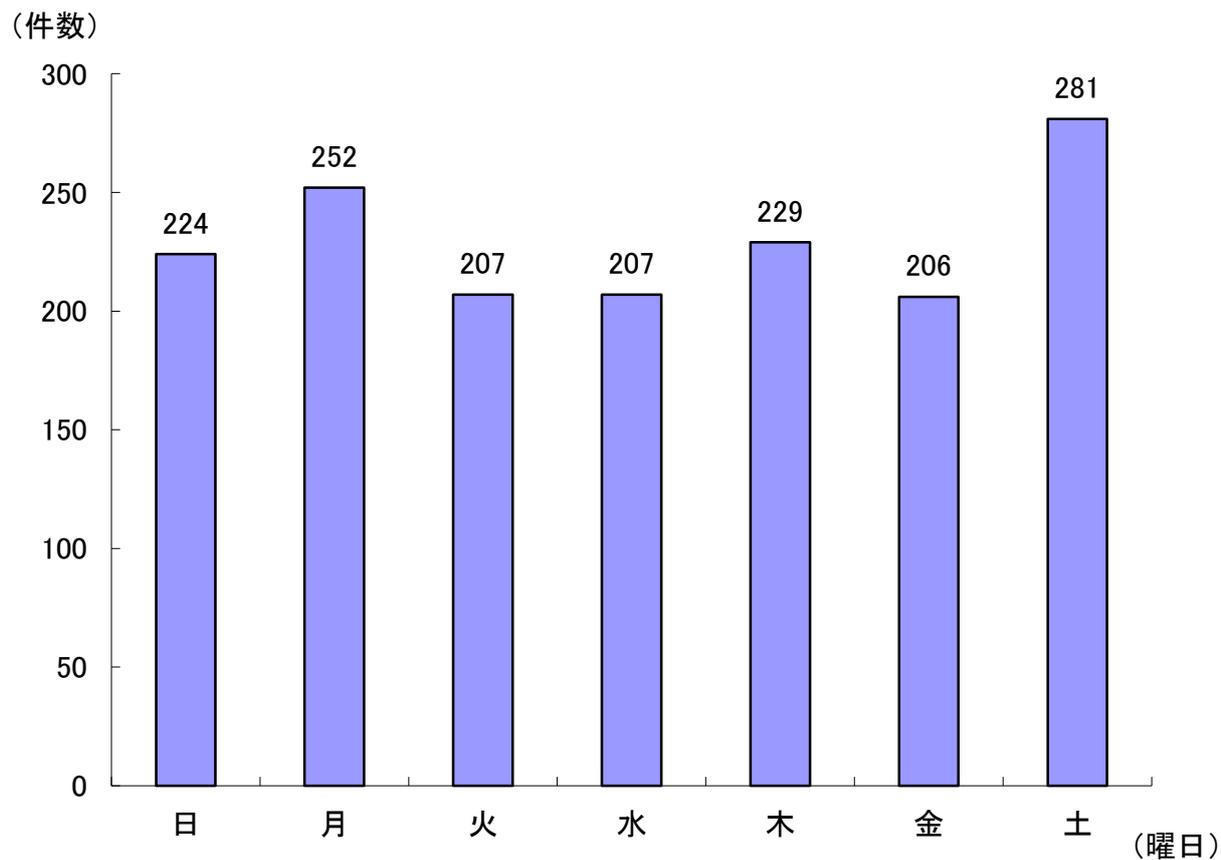
年 齢	新生児	乳幼児	7 ～ 17	18 ～ 24	25 ～ 34	35 ～ 44	45 ～ 54	55 ～ 64	65 以上	計
計	2	58	56	71	82	86	119	141	853	1,468

5 覚知別出場状況

事故種別			火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
覚知別														
1	1	9 番				127	13	2	161	3	7	884	54	1,251
加	入	電 話			1	12	1		14		4	51	202	285
警	察	電 話				6			1	1		2		10
駆	け	付 け							7			10		17
自	己	覚 知												
NEXCO	西	日 本				2								2
消	防	無 線	2			8			2	1		4	2	19
そ	の	他										4	18	22
計			2		1	155	14	2	185	5	11	955	276	1,606

6 曜日別出場状況

出場件数1,606件

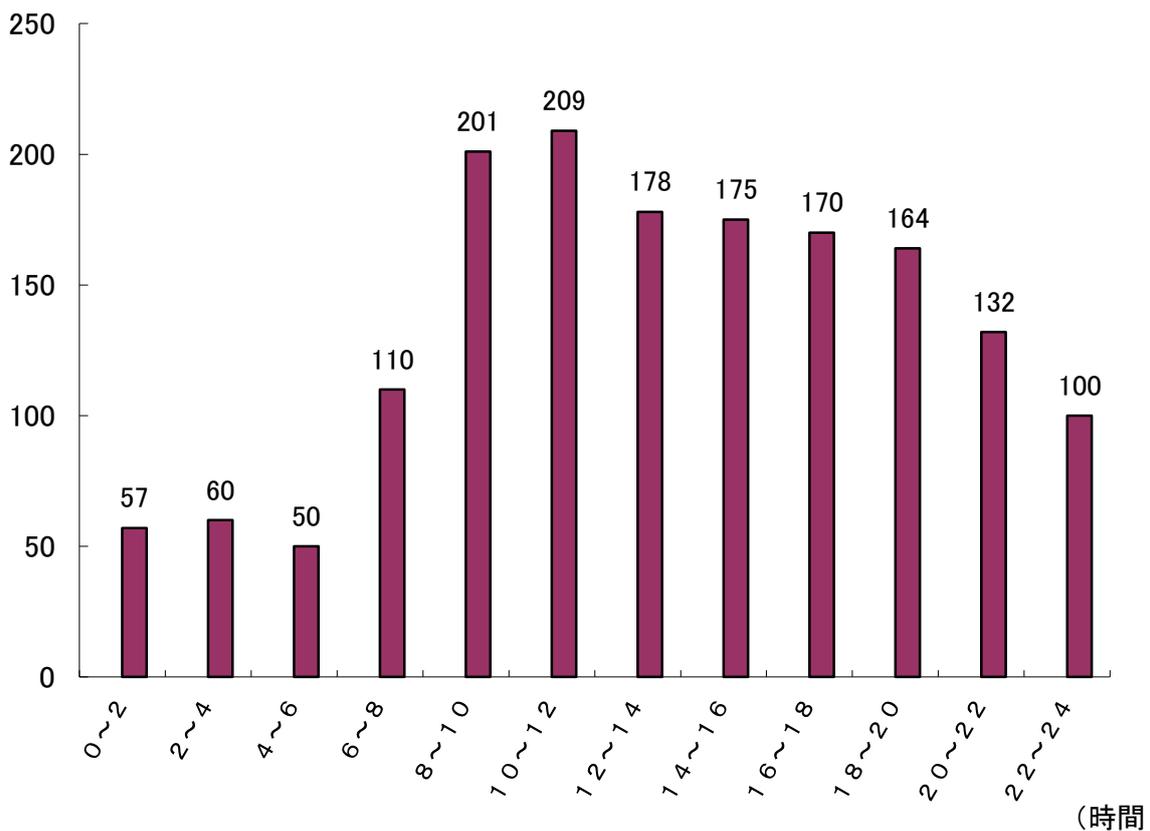


7 時間別出場状況

時間別	事故種別											
	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
0 ~ 2				2			6			45	4	57
2 ~ 4				2			10		1	42	5	60
4 ~ 6				3			3	1		40	3	50
6 ~ 8			1	22			13		2	68	4	110
8 ~ 10				28	3		21		2	106	41	201
10 ~ 12				12	5	1	17		1	115	58	209
12 ~ 14				18	2		12		2	95	49	178
14 ~ 16				19	1		28			89	38	175
16 ~ 18				17	3	1	24		1	93	31	170
18 ~ 20				21			24			101	18	164
20 ~ 22	1			9			20	1		89	12	132
22 ~ 24	1			2			7	3	2	72	13	100
計	2		1	155	14	2	185	5	11	955	276	1,606

時間別救急出場件数

(件)



8 医療機関別搬送人員状況

病院別		事故種別		急病	交通事故	一般負傷	その他	計
医療機関	国立			329	31	44	122	526
			うち管外	8				8
	公立			29	2	4	88	123
			うち管外	29	2	4	88	123
	公的			132	36	29	24	221
			うち管外	132	36	29	24	221
	私的	病院		332	75	88	23	518
				うち管外	328	74	85	23
		診療所		27	23	17	5	72
				うち管外	9	21	13	5
	計			849	167	182	262	1,460
			うち管外	506	133	131	140	910
	その他	その他		3	1	1	3	8
				うち管外	3	1	1	2
計			3	1	1	3	8	
			うち管外	3	1	1	2	7
合計			852	168	183	265	1,468	
		うち管外	509	134	132	142	917	

9 救急隊員の行った処置

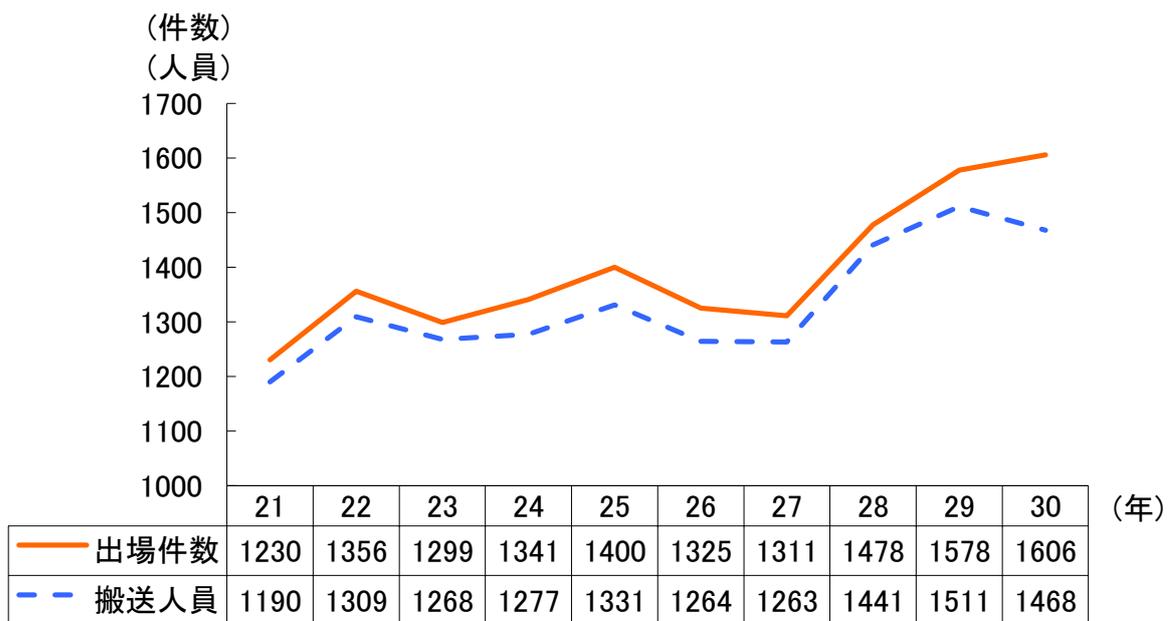
項目 \ 事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
搬送人員	853	168	182	265	1,468
対象人員	833	158	180	215	1,386
処置数	3,360	584	644	806	5,394
止血	2	7	20	8	37
固定	3	37	13	13	66
人工呼吸				3	3
心肺蘇生	39	1	1	2	43
酸素吸入	161	4	10	64	239
気道確保	31	1	1	5	38
	(6)				(6)
保温	220	35	45	79	379
被覆	5	36	54	11	106
在宅療法継続	3				3
除細動				1	1
静脈路確保	9	3		1	13
血圧測定	773	153	170	194	1,290
聴診器による聴取	468	77	63	71	679
血中酸素飽和度測定	798	158	177	210	1,343
心電図	427	20	19	65	531
薬剤投与	1	1			2
その他	420	51	71	79	621

気道確保の（ ）うち書きは救急救命士の行う特定行為

10 病院収容所要時間

所要時間 事故種別	覚知から医療機関に収容するまでに要した時間別搬送人員						
	10分未満	10～19分	20～29分	30～59分	60～119分	120分以上	計
急病		33	248	549	22		852
交通事故		1	27	123	17		168
一般負傷		7	40	126	10		183
その他		69	57	124	13	2	265
計		110	372	922	62	2	1,468

11 過去10年間の救急出場及び搬送人員



12 年別事故種別救急出場状況

区分 年別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院	医師搬送他	合計	前年対比%
24	2		1	181	15	5	190	10	16	802	113	6	1,341	103
25	1	1		172	17	1	186		14	877	124	7	1,400	104
26	1			160	21	2	206	3	10	831	84	7	1,325	95
27	1		1	192	13		197	1	8	777	107	14	1,311	99
28				188	15		216	4	15	864	167	9	1,478	113
29				175	17	5	191	2	4	915	241	28	1,578	107
30	2		1	155	14	2	185	5	11	955	236	40	1,606	102

13 応急手当普及実施状況

一般講習

(平成30年)

実施回数	参加人数	指導職員(延べ)
44	2,282	204

普通救命講習

(平成30年)

種別	実施回数	受講人数	指導職員(延べ)
普通救命Ⅰ	14	259	26
普通救命Ⅱ	17	398	47
普通救命Ⅲ	1	8	1
計	32	665	74
累計	579	10,321	1,479

上級救命講習

種別	実施回数	受講人数	指導職員(延べ)
上級救命	1	78	8
累計	18	501	98

応急手当普及員講習

種別	実施回数	受講人数	指導職員(延べ)
普及員講習	2	15	2
累計	15	84	18

救助の統計

1	救助概要	61
2	救助活動状況	62
3	事故別、症状別内訳	63
4	月別救助出場状況	63
5	発生場所別出場状況	64
6	校区別救助出場件数	64
7	道路別出場状況	65
8	過去8年間の救助状況	65
9	各種救助訓練状況	66

1 救助概要

平成30年1月から12月までの東温市消防本部管内における救助概要は、次のとおりである。

救助出動件数は、21件で昨年（25件）より減少している。事故種別救助出場では、交通事故が最も多く、13件(昨年16件)で、全体の62%を占めている。

近年、災害の態様も複雑多様化、大規模化の傾向を強め、今後の救助活動においては救助隊員の高度な救助技術、資機材の充実が求められ、救助活動能力の向上を図る必要がある。

東温市消防署の救助体制

救 助 隊 員 （ 専 任 ）	12名
救 助 工 作 車 （ II 型 ）	1台
水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	1台
積 載 車	1台



2 救助活動状況

事故種別		火	交	水	風	機	建	ガ	破	そ	合
		災	通	難	水	械	物	ス	裂	の	
区分		災	故	故	害	による	による	及	事	他	計
出 動 件 数			13	1			2			5	21
活 動 件 数			10	1			2			4	17
救 出 人 数			6	1			1			5	13
発 生 場 所	住 居						1				1
	高 速 自 動 車 道		1								1
	国 道・そ の 他 道 路		12								12
	山 岳										0
	そ の 他 屋 外			1			1			5	7
	計		13	1			2			5	21
出 動 人 員	救 助 隊 員		48	4			7			18	77
	消 防 隊 員		3							1	4
	救 急 隊 員		66	3			6			14	89
	署 以 外 の 出 動 人 員		12	1						4	17
	計		129	8			13			37	187
出 動 車 両	救 助 工 作 車		12	1			2			4	19
	ポ ン プ 車										0
	タ ン ク 車		12							3	15
	救 急 車		19	1			2			4	26
	そ の 他 車 両		3	1						1	5
	計		46	3			4			12	65

3 事故別、症状別内訳

症状別 事故別	重 体 (死亡)	重 症	中等症	軽 症	けがなし	合 計
火 災						
交 通		1	6	14		21
水 難	1					1
自 然 災 害						
機 械						
建 物・事 故			1	1		2
ガ ス、酸 欠						
破 裂						
そ の 他	1		2		2	5
合 計	2	1	9	15	2	29

4 月別救助出場状況

区分 月 別	出 動 件 数	活 動 件 数	救 出 人 数	事 故 種 別 出 動 件 数										
				火 災	交 通	水 難	自 然	機 械	建 物	ガ ス ・ 酸 欠	破 裂	そ の 他		
1	1		2		1									
2	3	3	6		3									
3	1	1	1		1									
4	3	3	5		2	1								
5	3	2	3		1									2
6	2	2	2							1				1
7	2	1	3		1									1
8	1		1		1									
9														
10	1	1	2		1									
11	2	2	2							1				1
12	2	2	2		2									
合 計	21	17	29		13	1				2				5

5 発生場所別出場状況

事故種別 発生場所別		火災		交 通	水 難	自然 災害	機 械	建 物	ガス・ 酸欠	破 裂 事 故	そ の 他	合 計
		建 物	建 物 以 外									
屋 内	住居							1				1
	その他							1			1	2
屋 外	高速自動車道			1								1
	国道、その他道路			11								11
	内水面				1							1
	外水面											
	山岳											
	その他			1								4
地	下											
そ	の 他											
計				13	1			2			5	21

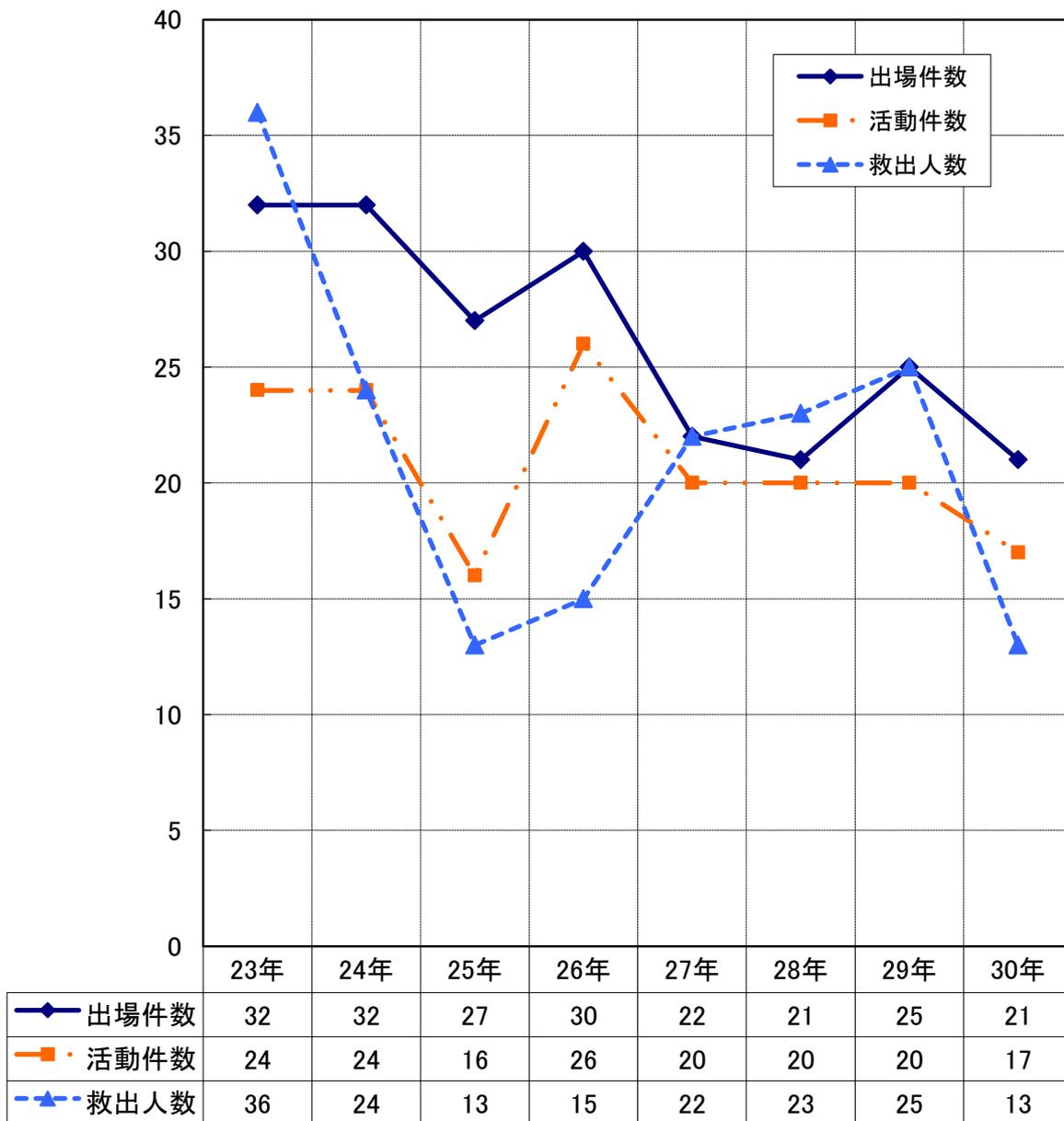
6 校区別救助出場件数

事故種別 校 区 別		火 災	交 通	水 難	自然 災害	機 械	建 物	ガス・ 酸欠	破 裂 事 故	そ の 他	合 計
南	吉井		3			1				1	5
拝	志		1	1							2
上	林										
川	上		5							2	7
東	谷		2							1	3
西	谷		1								1
高速自動車道			1								1
管外											
合 計			13	1			2			5	21

7 道路別出場状況

国 道			県 道								市 道	そ の 他	合 計
高速自動車道	国道11号線	国道494号線	松山川内線	森松重信線	伊予川内線	美川川内線	美川松山線	寺尾重信線	湯谷口川内線	皿ヶ峰公園滑川線			
1	5		1		2						3	1	13

8 過去8年間の救助状況



9 各種救助訓練状況

ドクヘリ合同訓練



愛媛県救助合同研修



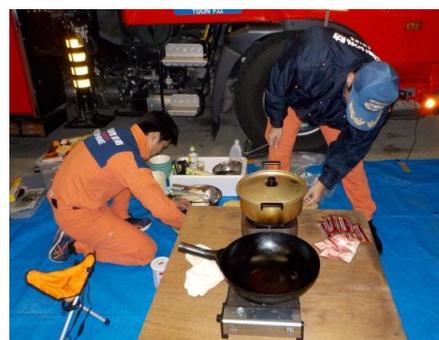
愛媛県防災訓練



救助技術指導会



野営訓練



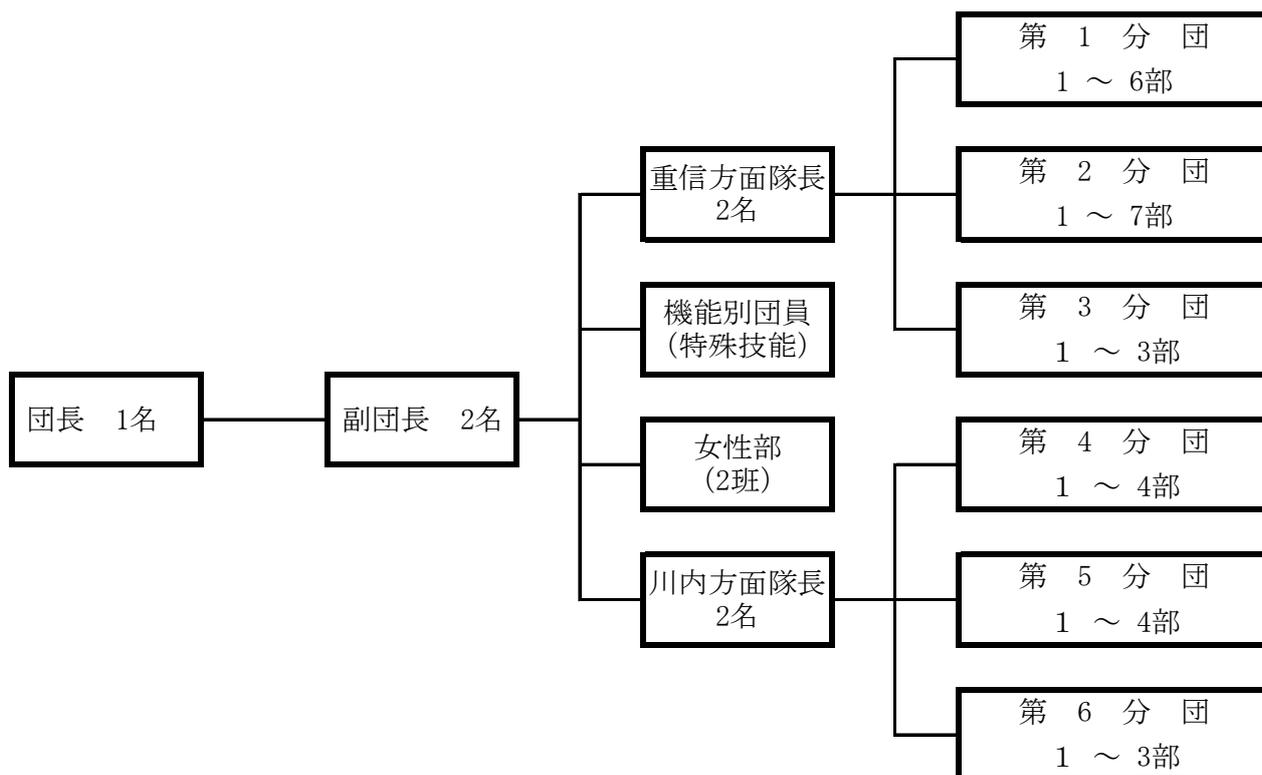
雪山山岳訓練



消 防 団 編

1	消防団の組織	67
2	歴代消防団長	67
3	消防団消防ポンプ自動車等現有数	67
4	消防団員在籍年数調べ	68
5	消防団出動状況(延人数)	68
6	消防団員の報酬及び諸手当	68

1 消防団の組織



2 歴代消防団長

(31. 4. 1)

代	氏名	就任年月日	備考
初代	藤岡卓	平成16年 9月21日	
二代	伊賀義夫	平成18年 4月 1日	
三代	松末秀雄	平成22年 4月 1日	
四代	森光夫	平成26年 4月 1日	
五代	菅能英樹	平成30年 4月 1日	

3 消防団消防ポンプ自動車等現有数

(31. 4. 1)

方面	消防力 分団別	実員	消 防 機 械			
			ポンプ自動車	ポンプ積載車	小型ポンプ	合計
	本部	29				
重信方面隊	第1分団	95	1	5	6	12
	第2分団	138	1	6	7	14
	第3分団	97	1	4	7	12
川内方面隊	第4分団	73	1	4	6	11
	第5分団	94	1	6	8	15
	第6分団	76		7	9	16
合計		602	5	32	43	80

4 消防団員在籍年数調べ

(31.4.1)

階級 年別	団長	副団長	方面隊長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
5年未満						1		137	138
5年以上						1	4	115	120
10年以上						5	12	113	130
15年以上					2	4	15	73	94
20年以上			1	1		9	15	20	46
25年以上		1	1	1	1	3	12	23	42
30年以上	1	1	2	4	3	4	7	10	32
合計	1	2	4	6	6	27	65	491	602
うち女性							2	15	17
平均年齢	62	57	59	60	56	53	51	44	46

5 消防団出動状況（延人数）

(平成30年度)

種別	火災	実習訓練	特別警戒	搜索活動	その他	合計
件数	2	33	2	1		38
延人数	172	1,513	988	31		2,704

6 消防団員の報酬及び諸手当

(31.4.1)

区分 階級	報酬 (1年)	水 火 災 出動手当 (1回)	警 戒 出動手当 (1回)	訓 練 出動手当 (1回)
団 長	145,000円	3,000円	3,000円	3,000円
副 団 長	105,000円			
分 団 長	75,000円			
副 分 団 長	63,000円			
部 長	43,000円			
班 長	29,000円			
基 本 団 員	21,000円			
機 能 別 団 員	10,500円			

平成30年版 消防年報

編集・発行

愛媛県東温市横河原1376番地

東温市消防本部

電話 089-964-5210(代)

発行 令和元年10月

